

# ホームページ・ビルダー WordPressテンプレート編

## 本書について

本書は、ホームページ・ビルダー21 クラシックと、WordPress 3.9.2を使用しているものとして解説しています。お使いのホームページ・ビルダー クラシック/WordPress/hpbダッシュボードプラグインのバージョンによっては、記載された内容が異なる場合があります。

◆ホームページ・ビルダー クラシックの起動方法は、お使いの製品のマニュアル「スターターブック」をご覧ください。

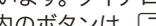
※本書では、「ホームページ・ビルダー クラシック」を「ホームページ・ビルダー」と表記しています。

## 表記について

### ■ OS・画面

- ・ Windows® 7 上で使用しているものとして解説しています。
- ・ ホームページ・ビルダー クラシックは「スタンダード」スタイルの「標準」モードで使用しています。
- ・ 画面は、主に1024 × 768 ピクセル(ドット)で使用しています。  
※お使いのOSやディスプレイの設定によっては、画面表示や画面の大きさ、OSの操作が本書と異なる場合があります。

### ■ マーク・表記

- ・ メニュー名、コマンド名、ダイアログボックス名、ダイアログボックス内のタブ名・項目名は、[ ]で囲んで表記しています。ダイアログボックス内のボタンは、OK のようにグレーの  で表記しています。Web 画面内のボタンは、 のように  で表記しています。
- ・ コマンド名が階層になっているときは、「-」でつないで表記しています。

### ■ 参照の記載

紹介している機能に関する説明が、ホームページ・ビルダー クラシックに付属のヘルプやPDF マニュアル「ホームページ・ビルダー クラシック テクニック集」にある場合は、次のように参照先を記載しています。

▶ P.79 ヘルプやPDFマニュアルの利用

表記例	説明
▶  ヘルプキーワード  画面	ヘルプは、  ヘルプキーワード というマークに続けて、ヘルプのキーワードを記載しています。
▶  テクニック集 17.4. ファイル転送ツール	PDFマニュアルは、  テクニック集 というマークに続けて、タイトルを記載しています。

■ 記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。

## サポートサービスについて

ホームページ・ビルダーのHTML ソース・Java アプレット・Java スクリプト・スタイルシート・CGI などの編集支援、検索サイトなど他社サービスに関する質問については、サポートサービスを行っていません。

hpbダッシュボードでホームページ・ビルダーが提供する機能以外は、WordPressの管理画面に関するサポートサービスを行っていません。

# 目次

WordPressテンプレートを利用した ホームページ作成 .....	3
<b>1 ホームページ・ビルダーの画面</b> .....	4
メイン画面 .....	4
<b>2 テンプレートのページと手順を確認する</b> .....	6
ページの確認 .....	6
手順の確認 .....	8
作成前の確認事項 .....	9
<b>3 サイトを作成する</b> .....	11
編集するページを開く .....	14
<b>4 ページや構成を編集する</b> .....	15
WordPressのメニューとビュー .....	16
編集できる箇所を確認する .....	17
文字を編集する .....	20
タイトル画像やトップ画像を編集する .....	21
投稿記事一覧の設定をする .....	25
ページの構成や属性を変更する .....	29
メニューの構成を変更する .....	31
ページのデザインを変更する .....	34
アクセス地図を設定する .....	35
ページの見え方を確認する .....	36
編集したページを保存する .....	38
HTML形式のサイトから内容を移行する .....	39
<b>5 サイトを公開する</b> .....	40
手順1: WordPress 設定をする .....	41
手順2: WordPressサイトを転送する .....	47
手順3: データを反映する .....	49
<b>6 記事を投稿する</b> .....	52
記事を投稿する .....	52
投稿した記事を編集する .....	56
コメントを承認する .....	57
<b>7 集客の工夫をする</b> .....	58
問い合わせフォームを設定する .....	58
ソーシャルボタンを追加する .....	61
かんたんアクセス解析をする .....	63
Googleアナリティクスを設定をする .....	67
<b>8 転送のトラブルQ&amp;A集</b> .....	68
転送の確認事項 .....	70
<b>そのほかのQ&amp;A集</b> .....	76
ヘルプやPDFマニュアルの利用 .....	79

## WordPressテンプレートを利用したホームページ作成

WordPressテンプレートを利用して、WordPressを利用したホームページ(WordPressサイト)を作成します。

ホームページの枠組みはホームページ・ビルダーで作成しますが、ブログを書くような感覚でインターネットから記事を投稿して、ページを更新していきます。

### ●トップページ



### ●商品紹介



### ●問い合わせ



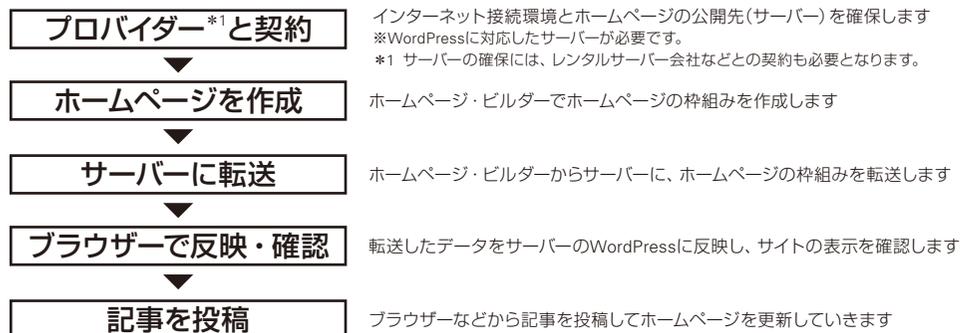
### ●アクセス



## ●WordPressサイトの特長

- WordPressサイトの公開先サーバーに、WordPressのプログラムが動作する環境が必要です。  
※WordPressのプログラムは、WordPressサイトを転送するときにいっしょにインストールできます。
- 豊富なテンプレートからデザインを選択できます。デザインの変更も一瞬でできます。
- ページは、ホームページ・ビルダーで編集する部分と、インターネットから記事を投稿して更新する部分とで構成されています。記事を投稿するだけでページを次々に更新できます。
- パソコン以外に、スマートフォンやタブレット端末などから記事を投稿して、ページを更新できます。
- パソコンやスマートフォンなどの閲覧機器に応じて、自動的に最適な形式でページが表示されます。スマートフォン用のページなどを別途作成する必要がありません。

## ●ホームページを作成して更新するまでの流れ



### ★ポイント WordPressとは

ブログを書くような感覚で文章や写真を投稿して、誰でもどこからでも、簡単にホームページを更新できるオープンソースのソフトウェアです。ホームページ・ビルダーと組み合わせて使うことで、より簡単にホームページを作成・管理・運用できます。  
※ホームページ・ビルダーとは別に提供されており、WordPressサイトの公開先サーバーにインストールして利用します。



# ホームページ・ビルダーの画面

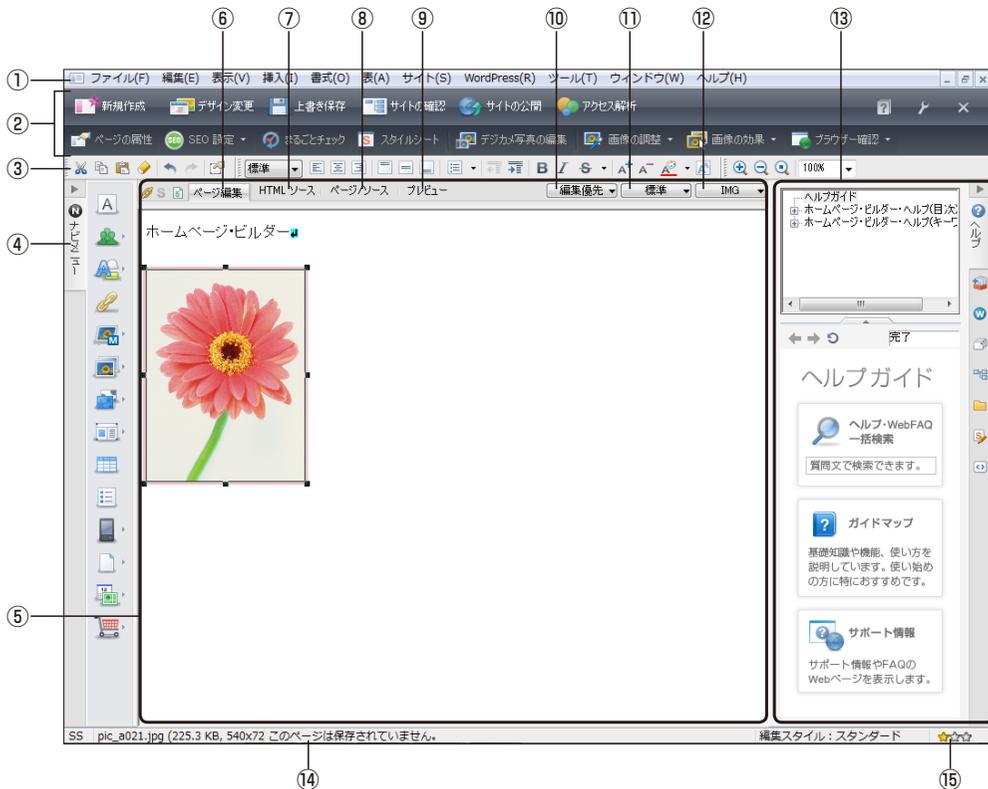
## メイン画面

ホームページ・ビルダーを起動すると、次のようなメイン画面(「スタンダード」スタイル)が表示されます。

ここでは、画面の主な部分の名前と基本的な機能を紹介します。さらに詳しい機能については、ヘルプをご覧ください。▶ [ヘルプキーワード](#) 画面

### ホームページ・ビルダー15以前をお使いだった方へ

本製品では、起動時に編集スタイルを選択しません。初回起動時は「スタンダード」スタイルで起動します。  
※ほかの編集スタイルに切り替えるには、メニューバーから[表示-編集スタイルの切り替え]を選択し、目的の編集スタイルを選択します。



## ①メニューバー

ドロップダウン形式でコマンドをメニューから呼び出します。

## ②かんたんナビバー

上下の2段で構成されています。

上段には、ホームページ作成に必要な操作のボタンが、作成の流れに沿って並んでいます。

下段には、開いているサイトやページ、選択しているページ要素に応じて、自動的に最適な機能のボタンが表示されます。

▶ **ヘルプキーワード** | かんたんナビバー

## ③ツールバー

切り取りや貼り付け、文字・段落の書式変更、表示倍率の拡大／縮小など、よく使う機能のアイコンがあります。アイコンをクリックすると、機能が実行されます。

※アイコンが淡色表示されているときは、クリックできません。

▶ **ヘルプキーワード** | ツールバー

## ④かんたんナビメニュー (ナビメニュー)

ページに文字や画像、さまざまな効果などを挿入するときに使います。上部の ◀ / ▶ をクリックすると、メニュー名の表示／非表示が切り替わります。

▶ **ヘルプキーワード** | ナビメニュー

## ⑤ページ編集領域

ページの編集や、作成中のページの確認を行います。

⑥ [ページ編集] タブ～⑨ [プレビュー] タブをクリックして、4つの画面表示に切り替えることができます。

## ⑥ [ページ編集] タブ

ページ編集画面を表示します。文字の入力、画像の入れ替えなど、さまざまなページの編集が行えます。

## ⑦ [HTML ソース] タブ

HTMLタグを直接編集するHTML ソース画面を表示します。

## ⑧ [ページソース] タブ

画面上部にページ編集画面、下部にHTML ソース画面を表示します。画面の表示を確認しながらソースを編集できます。

## ⑨ [プレビュー] タブ

プレビュー画面を表示します。ブラウザでどのように見えるかを確認できます。

## ⑩ [表示モードの切り替え]

ページ編集画面の表示を切り替えます。改行やスク립トなどの記号を表示する「編集優先」と、ブラウザで見たように表示にする「表示優先」、スタイルを排除して文字を編集しやすく表示する「アウトライン」が選択できます。

## ⑪ [ターゲット ブラウザーの切り替え]

ターゲットブラウザを切り替えます。スマートフォンなどでの見え方を確認できます。

## ⑫ [一発属性]

ページ編集領域で選択されている部分のHTMLタグが表示されます。クリックするとHTMLタグの属性を変更するメニューが表示されます。

## ⑬ ビュー

ホームページ・ビルダーのヘルプを表示したり、編集集中のページを一覧表示したりする、さまざまなビューが表示されます。

◀ / ▶ をクリックすると、領域が開閉します。

タブをクリックすると、表示するビューを切り替えられます。

▶ **ヘルプキーワード** | ビュー

## ⑭ ステータスバー

画面の状態に応じて、メッセージや、選択しているメニューの説明などが表示されます。

## ⑮ アクセシビリティ メータ

作成中のページが誰にでも利用しやすいものかどうかを、星印3つで判定します。よいページほど星印が増えます。クリックすると、問題点を修正できます。

## ★ポイント ページ編集領域の表示倍率を変更する

ツールバーの  [編集領域の拡大] または  [編集領域の縮小] をクリックするたびに、表示が少しずつ拡大または縮小します。100%  [編集領域の倍率指定] の右端の  をクリックして表示倍率を変更することもできます。

 [編集領域の拡大リセット] をクリックすると、既定の表示倍率に戻ります。



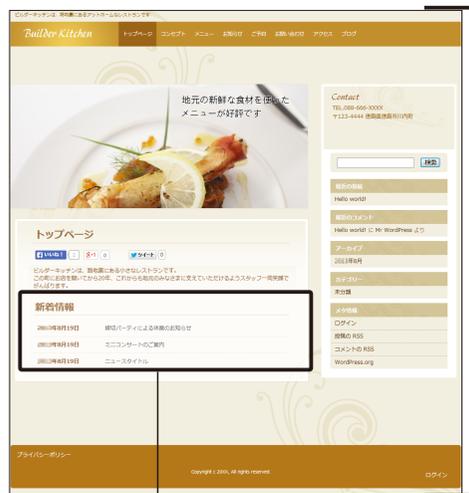
# テンプレートのページと手順を確認する

WordPressテンプレートを利用して、WordPressサイトを作成します。

## ページの確認

WordPressサイトは、ブログを書くような感覚で、新しい記事を次々に投稿できます。そのため、WordPressサイトのページの多くは、決まった内容が表示される部分(固定ページ)と、記事が次々に更新される部分(投稿記事一覧)とで構成されています。ホームページ・ビルダーでWordPressテンプレートから作成したページは、例えば、次のようになっています。

※ページによっては、固定ページ部分しかないページもあります。



固定ページ

投稿記事一覧

WordPressテンプレートを使って作成したWordPressサイトには、複数のページがあります。下記の例では、トップページと商品紹介のページに、記事を投稿できるようになっています。地図と問い合わせのページは、固定ページの部分だけで構成されています。

### ●トップページ



### ●商品紹介



### ●地図



### ●問い合わせ



## ● 固定ページ

固定ページには、「ヘッダー・フッター」「本文」「サイドバー」の領域があります。

「ヘッダー・フッター」「本文」は、ホームページ・ビルダーで編集し、目的に合った内容にします。「サイドバー」は、WordPressの管理画面で変更します。

▶ P.15 ページや構成を編集する

▶ P.49 ★ポイント WordPressの管理画面 (hpbダッシュボード) とは



## ● 投稿記事一覧

投稿記事一覧の部分は、インターネットから記事を投稿して、記事を更新していきます。

例えば、下記のWordPressサイトでは、メニュー・ニュース・ブログという3種類の記事を投稿できるようになっています。「メニュー」から投稿した記事はメニューのページに、「ニュース」から投稿した記事はトップページとお知らせのページに、「ブログ」から投稿した記事がブログのページに自動的に更新されるようになります。



どのページにどのような記事を投稿するのかという設定を、ホームページ・ビルダーで行います。

※ホームページ・ビルダーで記事を追加・編集・削除することはできません。

どのような記事を投稿するのか、記事を特定するために指定するのが「投稿タイプ」です。上記のトップページには、「新着情報」という投稿記事一覧が設定され、投稿タイプ「news(ニュース)」が指定されています。この指定により、WordPressサイトで「ニュース」という記事が管理されるようになり、WordPressの管理画面に「ニュース」の投稿口が用意されます。「ニュース」から記事を投稿すると、トップページの「新着情報」に自動的に記事が更新されるようになります。

上記のWordPressサイトでは、「お知らせ」ページの投稿記事一覧にも投稿タイプ「news(ニュース)」が指定されているため、「ニュース」から投稿した記事は、お知らせページにも更新されます。

▶ P.25 投稿記事一覧の設定をする

**！ 注意** 固定ページの部分は、WordPressの管理画面でも編集できるため注意が必要です

固定ページの「ヘッダー・フッター」や「本文」は、WordPressの管理画面でも編集できます。

ただし、WordPressの管理画面で固定ページ部分を編集したあと、ホームページ・ビルダーで同じ固定ページ部分を別の内容に編集し、サイトの公開・データの反映を行うと、固定ページの内容は、ホームページ・ビルダーで編集した内容で上書きされてしまいます。WordPressの管理画面で編集した内容は失われます。

固定ページの部分は、ホームページ・ビルダーで編集するかWordPressの管理画面で編集するかどちらかに決めて、決めただけで継続して行ってください。

※ホームページ・ビルダーで編集することに決めた場合でも、内容がある程度固まったら、以降は、WordPressの管理画面で編集するよう変更しても構いません。

## 手順の確認

WordPressサイトの作成からサイトの転送、データの反映(公開)までの手順を確認しましょう。  
ホームページ・ビルダーで行う操作()と、WordPressの管理画面で行う操作()があります。  
サイトが公開できたら、記事を投稿していきます。

### 1. WordPressサイトを作成する ▶ P.11

WordPressテンプレートを選択して、WordPressのサイトとページを作成します。

### 2. ページや構成を編集する ▶ P.15

WordPressサイトのページは、ホームページ・ビルダーで編集できる個所が限られています。最初に、編集できる個所を確認することが重要です。

- 編集できる個所を確認する ▶ P.17

文字やタイトル画像・トップ画像などを編集し、投稿記事一覧の部分に、どんな記事を投稿するのかを確認・設定します。

必要に応じて、ページの追加・削除やメニューの表示順の変更を行います。

- 文字を編集する ▶ P.20
- タイトル画像やトップ画像を編集する ▶ P.21
- 投稿記事一覧の設定をする ▶ P.25
- ページの構成や属性を変更する ▶ P.29
- メニューの構成を変更する ▶ P.31
- ページのデザインを変更する ▶ P.34
- アクセス地図を設定する ▶ P.35

### 3. サイトを公開する ▶ P.40

サイトを公開先のサーバーに転送するためのWordPress設定を行い、サイトを転送します。  
転送後、WordPressにログインし、WordPressの管理画面でデータの反映を行ってサイトを公開します。

- 手順1: WordPress設定をする   ▶ P.41
- 手順2: WordPressサイトを転送する  ▶ P.47
- 手順3: データを反映する  ▶ P.49

### 4. 記事を投稿する ▶ P.52

WordPressにログインし、WordPressの管理画面で記事を投稿します。

## 作成前の確認事項

作成したWordPressサイトの公開には、プロバイダーなどと契約し、ホームページの公開場所(サーバー)を確保する必要があります。

### WordPressのインストール

WordPressサイトを公開するには、サーバーの転送先フォルダーに、WordPressというプログラムがインストールされている必要があります。

ホームページ・ビルダーでは、WordPressサイトの転送時に、転送先フォルダーにWordPressをインストールすることができます。あらかじめインストールしておく必要はありません。

### サーバー動作環境と必要な情報

WordPressサイトを公開するには、ホームページ公開場所のサーバー動作環境が、WordPressサイトの公開条件を満たしている必要があります。条件を満たしているか確認してください。

※ホームページの公開場所をお持ちでない方には、ホームページ・ビルダー サービスをお勧めします。

ホームページ・ビルダー サービスを使うと、ホームページ・ビルダーとの連携機能により、WordPressのインストールや転送の設定が簡単になります。

▶ P.9 ★ポイント ホームページ・ビルダー サービスとは

※J-Licenseの場合は、ホームページ・ビルダー サービスを利用できません。

確認項目	ホームページ・ビルダーサービスをお使いの場合	そのほかのプロバイダーやサーバーをお使いの場合
サーバー動作環境	次のプランでWordPressが利用できます。 ・びったり10GBプラン ・たっぷり50GBプラン ・ネットショッププラン	WordPress 3.4以上(日本語版)がインストールされているか確認します。 インストールされている場合は、WordPressサイトの公開条件を満たしています。 インストールされていない場合、ホームページ・ビルダーからWordPressサイトを転送するときに、インストールできます。次の条件を満たしているかどうかを確認します。 ・PHP5.2.4以上が利用できる ・MySQL5.0.15以上が利用できる ※パーマリンクと呼ばれる簡潔なURL形式を使用する場合、Apache mod_rewriteモジュールが必要です。
<p>※詳しくは、プロバイダーやサーバー管理者にお問い合わせください。</p> <p>※WordPressの動作環境については下記URLをご覧ください。</p> <p><a href="http://ja.wordpress.org/">http://ja.wordpress.org/</a></p>		

つづく

#### ★ポイント ホームページ・ビルダー サービスとは

ホームページ・ビルダー サービスは、ジャストシステムが運営するホームページの公開・運営・管理サービスです。WordPressサイトの公開はもちろん、オリジナルアドレス(独自ドメイン)の取得や簡易CGIの利用など、運用に便利なサービスをたくさん提供しています。詳しくは、ホームページ・ビルダー サービスのWebページ(<http://hpbs.jp/>)をご覧ください。

確認項目	ホームページ・ビルダーサービスをお使いの場合	そのほかのプロバイダーやサーバーをお使いの場合
WordPressの環境構築に必要な設定・情報	<p>確認は必要ありません。 ※WordPressに必要な環境は自動的に構築されます。</p>	<p>WordPressを使うために、MySQL(データベース)の設定が必要です。 設定後、データベース接続に必要な次の情報を取得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データベース名</li> <li>・データベースのホスト名</li> <li>・ユーザー名</li> <li>・パスワード</li> <li>・テーブル接頭辞</li> </ul>
転送 (WordPress 設定) に必要な情報	<p>Just アカウント ・メールアドレス ・パスワード ※そのほかの情報は、自動的に設定されます。 ▶ P.10 ★ポイント Just アカウントとは</p>	<p>WordPress サイトの転送先を確認します。 転送先の情報は、プロバイダーなどから通知されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FTPサーバー名</li> <li>・FTPアカウント名<sup>*1</sup></li> <li>・FTPパスワード<sup>*2</sup></li> <li>・転送先フォルダー</li> <li>・サイトのURL</li> </ul> <p>*1 プロバイダーなどによっては、「ユーザ名」「メール アドレス」「FTP ログイン名」「ログイン名」「ホームページID」です。 *2 プロバイダーなどによっては、「パスワード」「ホームページパスワード」です。</p>
※詳しくは、プロバイダーやサーバー管理者にお問い合わせください。		

#### ★ポイント Just アカウントとは

ジャストシステムのネットサービスをご利用いただくためのアカウントです。  
メールアドレス(またはUser ID)とパスワードで、ジャストシステムが提供する複数のネットサービスを利用できます。  
ジャストシステム製品のユーザー登録、ホームページ・ビルダーサービスの申し込み、かんたんアクセス解析の利用手続きなどを行うと、User ID(お客様番号)の発行とともにJust アカウントに登録されます。

#### ! 注意 1つのサーバーに複数のサイトを公開する場合

- サイトのURLが重複しないよう、サブドメインを追加してサブドメインに別のサイトを公開するか、サーバーに新しいフォルダーを作成してそのフォルダーの中に別のサイトを公開します。
- サイト単位で専用のFTPアカウントを作成し、サイトごとに専用の転送設定を作成して使い分けると、まちがって別のサイトに更新してしまうなどのミスを防ぐことができます。
- フルCSSテンプレートのホームページと、WordPressのサイトを1つのサーバーの同じ場所に公開した場合、一般的には、フルCSSテンプレートのホームページが優先して表示され、WordPressのサイトは表示されません。  
サーバーからホームページ・サイトをいったん削除してWordPressのサイトを公開しなおすか、フルCSSテンプレートのホームページのトップページのファイル名(index.html)を別の名前に変更してください。

※ホームページ・ビルダー サービスに公開したサイトを削除する方法は、WebのサポートFAQをご覧ください。

<http://support.justsystems.com/>



# サイトを作成する

豊富なテンプレートから選択するだけでサイトが作成できる「かんたんWordPressデビュー」で、WordPressサイトを作成しましょう。

## 1 WordPressの動作環境を確認する

お使いのプロバイダーやサーバーで、WordPressが利用できるかどうかを確認します。

▶ P.9 作成前の確認事項

## 2 かんたんWordPressデビューを始める

### 1. かんたんナビバーの[新規作成]をクリックします。

ホームページ・ビルダーの起動時に表示されるガイドメニューで、[かんたんWordPressデビュー]を選択するのも同じです。  
かんたんWordPressデビューの画面が表示されるので、操作**3.**に進みます。

### 2. [かんたんWordPressデビュー]を選択します。



### 3. 次へ をクリックします。



[かんたんWordPressデビュー (テンプレートの選択)]に進みます。

## 3 テンプレートを選択する

### 1. 左側の一覧からテンプレートの種類を選択し、右側の一覧から作成したいデザインを選択します。



つづく

※J-Licenseの一部の製品では、操作**2-2.**の画面に [かんたんWordPressデビュー] は表示されません。また、起動時にガイドメニューも表示されません。操作**2-1.~2.**の代わりに、メニューバーから [ファイル-かんたんWordPressデビュー] を選択して操作を始めてください。

## 4 ページ構成を設定する

1. 画面下部にある[業種]の右端の▼をクリックし、表示された一覧から作成したいサイトの業種を選択します。

ここでは[飲食店]を選択します。



1. 2.

### 業種の設定

選択した業種によって、サイトのページ構成や内容が異なります。

[例] 宿泊施設: 宿泊プラン、ご予約  
ネット販売: 特定商取引に関する記述 など

### ！ 注意 業種はあとから変更できません

作成するサイトの目的にできるだけ近い業種を選択しておいてください。

2. ページ構成 をクリックします。

3. [作成するページ] のページタイトルを順番にクリックして、[プレビュー] に表示されるページの内容を確認します。

▶ P.12 ★ポイント 不要なページを削除する



3.

4.

4. OK をクリックします。  
テンプレートを選択する画面に戻ります。
5. 次へ をクリックします。

つづく

### ★ポイント 不要なページを削除する

操作 4-3. でページ構成を確認した際、不要なページがあればサイトを作成する前に削除することができます。

[作成するページ] の一覧で不要なページを選択し、削除 をクリックします。

※削除したページは、サイトを作成したあと追加することもできます。

▶ P.29 操作 1 ページを追加する

## 5 基本情報を入力する

1. **[基本情報の入力]** で、**[タイトル]** と **[キャッチフレーズ]** を入力します。

### タイトル

タイトルは、サイトのタイトル画像にSEO文字として設定されます。サイトの閲覧時には、ブラウザのタイトルバーや検索サイトの検索結果に表示されます。

### キャッチフレーズ

キャッチフレーズは、サイトのヘッダーに表示されます。サイトの閲覧時には、ブラウザのタイトルバーや検索サイトの検索結果に表示されます。



2. 1. 3.

2. **[サイト情報]** の **[サイト名]** に、**サイト名** を入力します。

### サイト名

ホームページ・ビルダー内で、サイトを開くときなどに表示されるWordPressサイトの名称です。サイトの内容や目的がわかる名前を付けておきましょう。ほかに作成しているWordPressサイトがある場合、重複しない名前を入力してください。

### ★ポイント 基本情報を変更する

タイトル、キャッチフレーズ、サイト名を変更するには、ホームページ・ビルダーのメニューバーから **[WordPress-サイト一覧/設定]** を選択し、サイトを選択して **変更** をクリックします。

※タイトル・キャッチフレーズは、WordPressサイトのページを開いていると変更できません。ページを開いているときは、ホームページ・ビルダーの編集画面で直接書き換えることができます。タイトルは、タイトル画像のSEO文字として表示され、キャッチフレーズは、ヘッダーに表示されています。

### ★ポイント ページを閉じる

かんたんナビバーの **×** **[閉じる]** をクリックし、**[ページを閉じる]** を選択します。ページを編集したあとで保存していない場合は、変更を保存するかしないかを確認するメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。

### ★ポイント サイトを削除する

メニューバーから **[WordPress-サイト一覧/設定]** を選択し、サイトの一覧から削除したいサイトを選択して **削除** をクリックします。確認のメッセージで **はい** をクリックすると、サイトが削除されます。

3. **後で公開する** をクリックします。

### サイトをすぐに公開する

**公開する** をクリックすると、引き続き公開先のプロバイダーやサーバーを選択する画面が表示されます。

▶ P.40 サイトを公開する

テンプレートの保存を案内する画面が表示されます。



4. **閉じる** をクリックします。



続けて、作成したWordPressサイトのページを編集します。

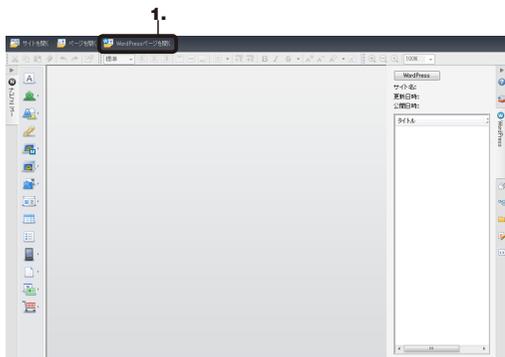
▶ P.15 ページや構成を編集する

# 編集するページを開く

作成したWordPressサイトのページを開き、ページを編集します。

## 1 WordPressサイトのページを開く

1. かんたんナビバー下段の [WordPressページを開く] をクリックします。



2. [サイト] の右端の ▼ をクリックして、WordPress サイトを選択します。



[ページ一覧] に、選択したWordPressサイトのページが表示されます。

3. 開きたいページを選択して、開く をクリックします。  
ページ編集画面に、選択したページが表示されます。

## 2 サイト内の別のページを開く

1. [WordPress] ビューのページ一覧から、開きたいページをダブルクリックします。



選択したページが表示されます。



**注意** WordPressサイトは同時に複数ページを開いて編集することができません

ほかのページを開いたときに、現在開いているページは自動的に閉じられます。開いているページが変更されていた場合、保存をするかしないか確認するメッセージが表示されるので、はい をクリックします。

### ？ 困った かんたんナビバーに [WordPressページを開く] が表示されていない

すでにWordPressサイトやHTML形式のサイトのページを開いているときは、かんたんナビバーに [WordPressページを開く] が表示されません。ほかのWordPressサイトのページを開きたいときは、メニューバーから [WordPressページを開く] を選択します。



# ページや構成を編集する

WordPressサイトのページを、目的に応じた内容に編集します。

WordPressサイトのページは、転送時にWordPress用のファイル(PHP)に変換されるため、ホームページ・ビルダーで編集できる個所が限られています。

- ▶ P.15 ★ポイント PHPとは  
最初に、編集できる個所を確認しておきましょう。
- ▶ P.17 編集できる個所を確認する

文字やタイトル画像・トップ画像などを編集し、投稿記事一覧の部分にどのような記事を投稿するのかを確認・設定します。

必要に応じて、ページの追加・削除やメニューの表示順の変更を行います。

- 文字を編集する ▶ P.20
- タイトル画像やトップ画像を編集する ▶ P.21  
差し替え・変更する写真の大きさを変更しておく ▶ P.24 ★ポイント
- 投稿記事一覧の設定をする ▶ P.25
- ページの構成や属性を変更する ▶ P.29
- メニューの構成を変更する ▶ P.31
- ページのデザインを変更する ▶ P.34
- アクセス地図を設定する ▶ P.35

ページを編集後、ページの見え方を確認し、ページを上書き保存します。 ▶ P.36 ▶ P.38



## ホームページビルダー17をお使いだった方へ

- 本製品のWordPressテンプレートから作成したページや、ホームページ・ビルダー17から移行したWordPressサイトのページでは、次のページ要素の扱いがホームページ・ビルダー17から変更されています。
  - 各ページのタイトルは、編集画面では編集できません。
    - ▶ P.16 ページのタイトルやステータスを変更する
  - トップページのトップ画像は、スタイルシートで管理されている背景画像でなく、合成画像です。「合成画像の編集」機能で編集します。
    - ▶ P.21 タイトル画像やトップ画像を編集する
- 本製品で作成するWordPressサイトは、ページの構成とメニューの構成は必ずしも連動しません。
  - WordPressサイトにページを追加・削除すると、自動的にメニューが追加・削除されます。
  - ページの構成に関係なく、メニューを追加・削除することができます。

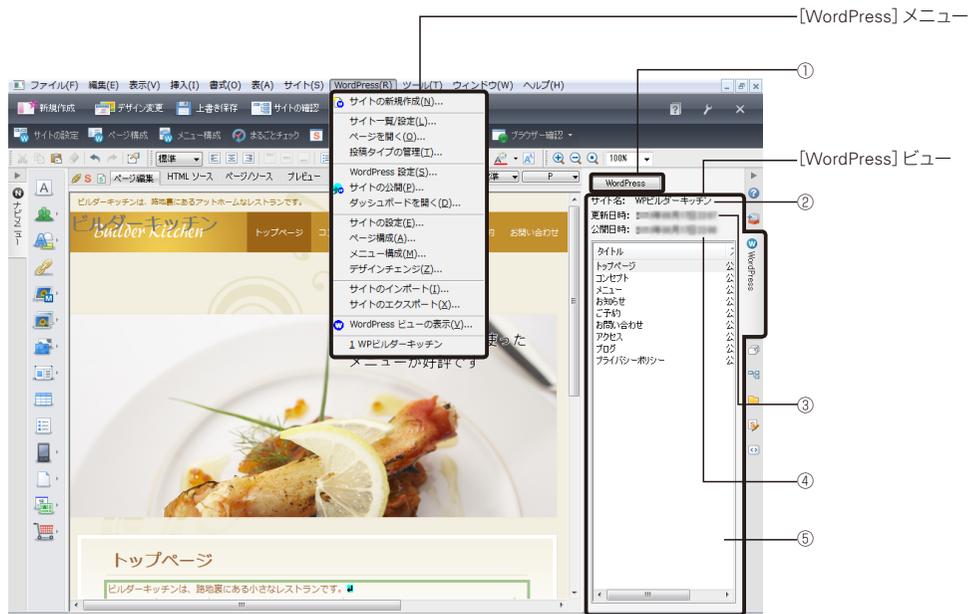
## ★ポイント PHPとは

HTMLページ作成に用いられるプログラム言語の1つです。WordPressサイトはPHPの形式で記述される必要があるため、ホームページ・ビルダーは、WordPressサイトの転送時に自動的にPHP形式のファイルを作成します。ホームページ・ビルダーで編集しているときは、HTML形式のファイルを扱っています。

# WordPressのメニューとビュー

WordPressサイトの編集操作には、メニューバーの [WordPress] メニューと、画面右端に表示される [WordPress] ビューを使います。

※ [WordPress] ビューが表示されていない場合は、メニューバーから [WordPress-WordPressビューの表示] を選択します。



## ① WordPress

クリックすると、WordPressサイトの編集や公開のメニューが表示されます。

## ② サイト名

編集しているページのサイト名が表示されます。

## ③ 更新日時

WordPressサイトのページを保存したり、サイトの設定やページ構成の変更をしたりした日時が表示されます。

## ④ 公開日時

WordPressサイトを最後にサーバーに転送した日時が表示されます。

## ⑤ ページ一覧

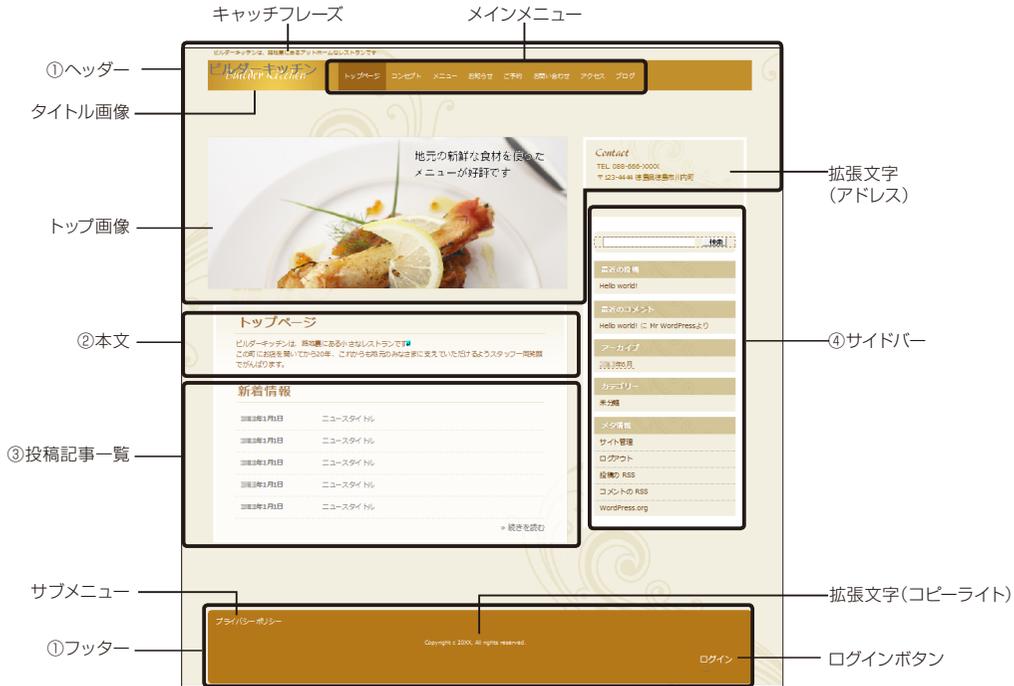
WordPressサイトのページが一覧で表示されます。ページのタイトルをダブルクリックすると、ページ編集画面に表示するページを切り替えられます。ページ一覧上で右クリックすると、ページの追加や変更のメニューが表示されます。

### ページのタイトルやステータスを変更する

ページ一覧のページ上で右クリックし、表示されるメニューから [ページの変更] を選択します。ページのタイトルやステータス (公開する / 下書き) を変更できるほか、ページにコメント欄を追加するなど、ページに表示する内容を設定することができます。

## 編集できる個所を確認する

WordPressサイトのページは、ホームページ・ビルダーで編集できる個所が限られています。ヘッダー・フッター・本文は、ホームページ・ビルダーで編集することができます。



### ①ヘッダー、フッター

サイト内のすべてのページで共通の部分です。<sup>\*1</sup>ヘッダーには、キャッチフレーズ、タイトル画像、メインメニュー、拡張文字(アドレス)が含まれます。フッターには、サブメニュー、拡張文字(コピーライト)、ログインボタンが含まれます。

<sup>\*1</sup>ただし、トップページのヘッダーに含まれるトップ画像は、トップページ固有の部分です。

キャッチフレーズ、タイトル画像、拡張文字、トップ画像はホームページ・ビルダーで直接編集できます。メニューの文字列や順番を変更するには、メニュー構成を編集します。

▶ P.31 メニューの構成を変更する

ログインボタンは、メニューバーから[WordPress-サイトの設定]を選択して表示するかしないかを設定します。

### ②本文

ページの本文です。文章、画像、地図など表示される内容はページによって異なります。ホームページ・ビルダーで直接編集できます。

※ページのタイトルは直接編集できません。

▶ P.16 ページのタイトルやステータスを変更する

### ③投稿記事一覧

インターネットから記事を投稿すると更新される部分です。

どのような記事を投稿するのかという設定はホームページ・ビルダーで行い、記事の投稿はWordPressの管理画面から行います。

▶ P.25 投稿記事一覧の設定をする

▶ P.52 記事を投稿する

### ④サイドバー

WordPressの管理画面で変更する部分です。ホームページ・ビルダーでは、編集できません。

#### パンくずリスト

トップページ以外は、ヘッダーにパンくずリストが自動的に設定されます。パンくずリストのルート文字列は、メニューバーから[WordPress-サイトの設定]を選択して変更できます。

#### コメント欄

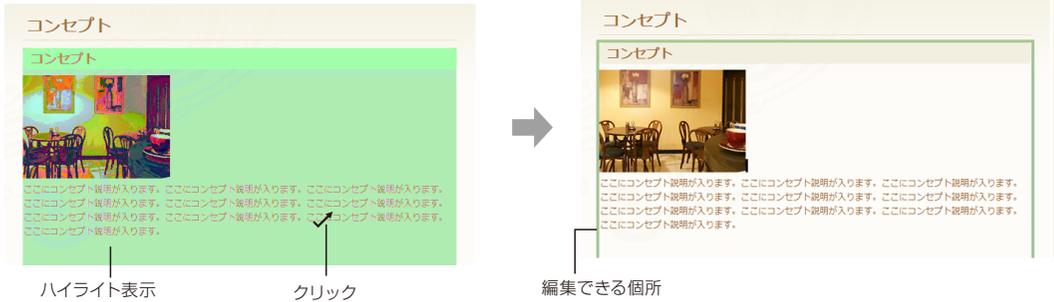
ページの下部に、コメント欄を設けることができます。

▶ P.16 ページのタイトルやステータスを変更する

## 操作の対象を選択する

ヘッダー・フッター・本文のうち、ホームページ・ビルダーで直接編集できる個所は、ポインターを合わせるとハイライト表示され、クリックすると色付きの枠が表示されます。

※ハイライトや枠の色は、選択したテンプレートによって異なります。



編集できる個所を表す枠の中にある、文字や画像をクリックすると、周りに「フォーカス枠」と呼ばれる色付きの枠が表示されます。フォーカス枠が表示されている部分が、操作の対象になります。

※フォーカス枠の色は、編集できる個所を示した枠の色とは異なります。

※キーボードの ← → ↑ ↓ キーでフォーカス枠を移動させることもできます。

### ●文字



### ●画像



画像の編集は、目的の画像が選択されている（周りに「フォーカス枠」が表示されている）ことを確認してから行ってください。

### ？困った タイトル画像・トップ画像に含まれる文字が編集できない

タイトル画像は、文字や複数の画像、背景色の重なりをスタイルシートで管理して、1つの画像に見せている背景画像です。トップ画像は、文字や複数の画像を重ねて1つの画像にしている合成画像です。

背景画像や合成画像に含まれる文字は、「合成画像の編集」機能で編集することができます。

▶ P.21 タイトル画像やトップ画像を編集する

## WordPressサイトのページで使用できる機能

WordPressサイトのページは、編集できる個所が限られているため、使用できる機能に制限があります。

### ！ 注意 WordPressサイトのページでは、ホームページ・ビルダーの次の機能は利用できません

- |                     |                   |                |
|---------------------|-------------------|----------------|
| ■ 名前を付けて保存          | ■ イベントの設定         | ■ ページのOGP設定    |
| ■ ページの複製            | ■ セルフレイティング       | ■ 見出しエディター     |
| ■ ユーザーテンプレート        | ■ かんたんページ設定       | ■ HTML構文チェック   |
| ■ 携帯ページへの変換         | ■ ページの属性          | ■ HTML クリーンアップ |
| ■ ページの背景/文字色の設定・コピー | ■ DOCTYPE設定       | ■ aDesigner連携  |
| ■ スタイリッシュ エフェクト     | ■ SEO設定・チェック*1    | ■ RSS設定・RSSリンク |
| ■ 共通部分の同期           | ■ ツールバー・ユーザー定義の設定 |                |

\*1 ホームページ・ビルダーのSEO設定機能は、WordPressサイトには対応していません。SEO対策を行う場合は、別途提供される「hpb SEOプラグイン for WordPress」をご利用ください。

そのほか、WordPressサイトのページに設置できない次の挿入機能は利用できません。

- |  |                   |   |
|--|-------------------|---|
| ■ リンク<br>・ パスワード付きリンク<br>・ 他ページのラベルへのリンク                             | ■ Flashタイトル       | ■ リンクメニュー   |
| ■ 画像ファイル - 壁紙として   | ■ iPhone/iPadタイトル | ■ カレンダー   |
| ■ BGM  | ■ レイアウト枠          | ■ 拡大表示ボタン   |
| ■ ファイル<br>・ Excelファイル<br>・ ODF ファイル                                  | ■ ソーシャルネットワーク     | ■ スキップリンク   |
| ■ 画像の効果<br>・ ロールオーバー効果<br>・ サムネイル<br>・ アルバム<br>・ スライドショー<br>・ メッシュ効果 | ■ アクセスカウンタ        | ■ スクリプト   |
|  | ■ 掲示板             | ■ Javaアプレット                                       |
|  | ■ チャット            | ■ プラグイン   |
|  | ■ フレーム            | ■ ActicX コントロール                                   |
|  | ■ テスト             | ■ オブジェクト  |
|  | ■ ビデオ教材           | ■ インラインフレーム                                       |
|  | ■ アンケート           | ■ マーカー  |
|  | ■ Webカメラ          | ■ Internet Explorer 部品 - X-UA-<br>Compatible メタ情報 |
|  | ■ Web日記           | ■ 目次作成  |
|  |                   | ■ SSI   |

ページのターゲットブラウザは、初期設定では一部だけに限定されています。

次の機能は、WordPressの管理画面で設定を行います。

- 問い合わせフォームの設定 ▶ P.58
- ソーシャルボタンの追加 ▶ P.61
- かんたんアクセス解析 ▶ P.63

# 文字を編集する

本文の文字列を編集します。

ここでは、トップページの説明文を変更します。先に文字を入力し、そのあと不要な文字を削除します。

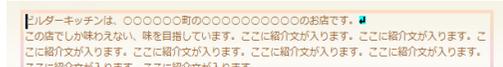
1. 本文の文字列にポインターを合わせます。  
編集できる領域がハイライト表示されます。



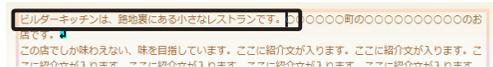
ハイライト表示

2. 文字列をクリックします。

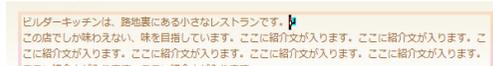
文字の周囲にフォーカス枠が表示され、クリックした位置にカーソルが表示されます。



3. 目的に合った内容を入力します。



4. [Backspace] キーや [Delete] キーを押して、不要な文字を削除します。



※改行するには [Enter] キーを押します。改段落する (別の段落にする) には、[Shift] キーを押したまま [Enter] キーを押します。

## ！ 注意 タイトル画像の上などに表示されている文字(SEO文字)は書き換えてください

WordPressテンプレートで作成したページのタイトル画像の上などには、重なって見える文字があります。これらはSEO文字といい、インターネット検索の検索結果でホームページが上位に表示されるようにするための文字です。プレビュー画面やブラウザでは表示されません。

テンプレートから作成したページには、汎用的なことばが入力されているため、目的に合ったことばに書き換えてください。

※表示モードを「アウトライン」に切り替えると、SEO文字がタイトル画像などと重ならないため、編集しやすくなります。

▶ P.5 ⑩ [表示モードの切り替え]



### ★ポイント ヘッダーやフッターの拡張文字を編集する

ヘッダーやフッターの拡張文字も、本文の文字と同じように直接編集することができます。ヘッダーやフッターは、WordPressサイト内のすべてのページで共通です。どのページで内容を編集しても、自動的にすべてのページに編集内容が反映されます。

### ★ポイント 文字の大きさや色、フォントを変更する

本文や拡張文字などの文字は、文字の大きさや色、フォントを変更できます。

※サイトのタイトル、ページタイトル、キャッチフレーズ、パンくずリストは、文字の設定を変更できません。

▶ [ヘルプキーワード] 文字の編集

# タイトル画像やトップ画像を編集する

タイトル画像やトップ画像は、文字や複数の画像、背景色などを重ねて、1つの画像に見せているものです。重ねられている文字や画像は、「合成画像の編集」機能でまとめて変更できます。ここでは、トップページに含まれるトップ画像を編集します。

▶ P.24 ★ポイント タイトル画像の文字を変更する



## 1 画像を選択する

1. トップ画像をクリックします。



画像の周囲に、ハンドルマーク(■)が付いたフォーカス枠が表示されることを確認します。

※ハンドルマーク(■)が表示されない場合は、画像をもう一度クリックします。

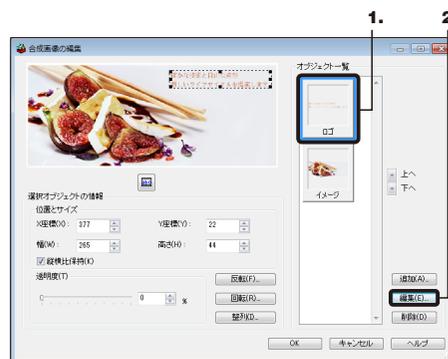
2. かんたんナビバー下段の [画像の調整-合成画像の編集] を選択します。

[合成画像の編集] ダイアログボックスが表示されます。

## 2 文字を編集する

1. [オブジェクト一覧] から変更したい文字を選択します。

文字は [ロゴ] と表示されています。



2. **編集** をクリックします。

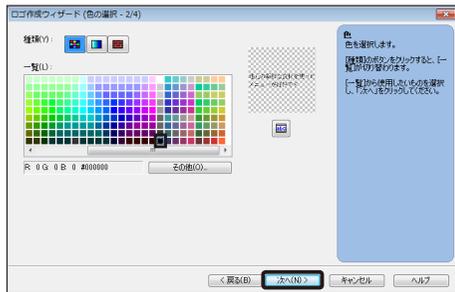
つづく

- [文字]の入力欄に表示されている文字、フォント、サイズを変更して、次へ をクリックします。ここでは、フォントを「ARゴシック体M」、サイズを「15」にします。



[スタイル] を変更すると、文字のスタイルを設定できます。

- 文字の色を選択して、次へ をクリックします。ここでは、文字の色を黒に変更します。



- 文字の縁取りと縁の色を選択して、次へ をクリックします。ここでは、縁の色を「白」にします。



- 文字の効果をj選挙して、完了 をクリックします。[合成画像の編集] ダイアログボックスに戻ります。

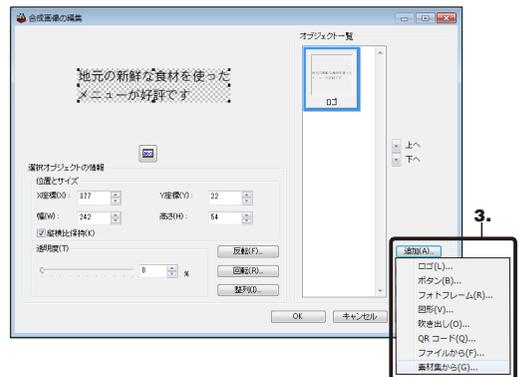
### 3 画像を変更する

**注意** 画像の変更や大きさの調整をするときは、極端に大きな画像に変更したり、極端な大きさに変更したりしないようにします  
レイアウトが崩れる可能性があります。

- [オブジェクト一覧] で変更したい画像を選択し、[位置とサイズ]に表示されている[幅]と[高さ]、[オブジェクト一覧]での位置をメモします。



- 削除 をクリックします。
- 追加 をクリックし、表示されるメニューから変更後の画像がある場所を選択します。ここでは、[素材集から]を選択します。

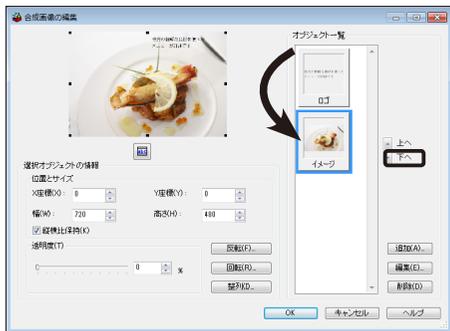


#### 4. 画像を選択して、開く をクリックします。



[合成画像の編集] ダイアログボックスに戻ります。

#### 5. ▼ [下へ] を何回かクリックして、追加した画像の位置を、操作 3-1 でメモしておいた位置まで移動します。



[オブジェクト一覧] のオブジェクトの上下関係は、ページ上で文字や画像が重なる順番と同じです。

▼あらかじめ写真の大きさを変更している場合は、操作 5 に進みます。

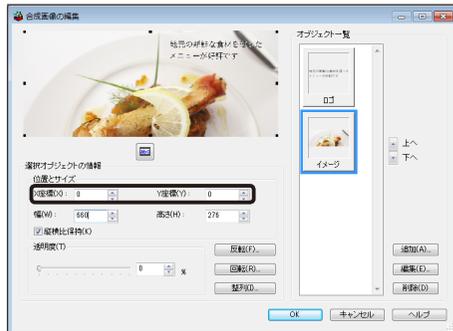
## 4 画像の大きさを調整する

1. **編集** をクリックして表示されたメニューから [画像の切り取り] を選択します。  
[画像の切り取り] ダイアログボックスが表示されます。
2. [位置とサイズ] の [幅] と [高さ] に、操作 3-1 でメモしておいた、元の画像のサイズを入力します。



切り取る領域

3. [イメージ] 上の点線枠をドラッグして、使いたい部分と重なるように位置を調整します。
4. **OK** をクリックします。  
[合成画像の編集] ダイアログボックスに戻ります。
5. [位置とサイズ] の [X座標] と [Y座標] に「0」を入力します。



つづく

## 5 編集を終了する

1. [合成画像の編集] ダイアログボックスの **OK** をクリックします。  
トップ画像が変更されます。



### ★ポイント 差し替え・変更する写真の大きさを変更しておく

写真を差し替えたり変更したりするときは、差し替える写真の大きさを、差し替え前の写真の大きさにあらかじめ合わせておくと、差し替えやすくなります。

ウェブアートデザイナーを利用すると、写真の一部を切り取ったり、写真を拡大・縮小したりなど、写真の大きさを調整できます。

詳しくはPDFマニュアル「ウェブアートデザイナー 使い方ガイド」をご覧ください。

▶ P.79 PDFマニュアルを利用する

### ★ポイント タイトル画像の文字を変更する

1. タイトル画像をクリックします。
2. かんたんナビバー下段の [背景画像の編集-合成画像の編集] を選択します。
3. ロゴの文字を編集します。 ▶ P.21 操作 2
4. [合成画像の編集] ダイアログボックスで **OK** をクリックします。
5. 外部CSSファイルの更新を確認するメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。
6. 画像の上書きを確認するメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。  
タイトル画像の文字が変更されます。



### ★ポイント 画像を編集する

クリックしたときに、周囲にハンドルマーク(■)が表示される画像は、かんたんナビバー下段の [デジカメ写真の編集] をクリックして、差し替えることができます。

1. 画像をクリックします。
2. かんたんナビバー下段の [デジカメ写真の編集] をクリックします。  
[写真挿入ウィザード(画像ファイルの指定)] ダイアログボックスが表示されます。
3. [画像の指定] で **ファイルから** をクリックし、差し替えたい画像を選択して **開く** をクリックします。
4. **次へ** をクリックし、あとは表示される画面に従って設定を進めます。

画像を差し替えた後、画像を右クリックしてメニューから [属性の変更] を選択し、代替テキストやタイトルを指定しておきましょう。代替テキストは、画像が表示されないときに表示される説明文、タイトルは、画像にポインターを重ねたときに表示される説明文です。



# 投稿記事一覧の設定をする

WordPressサイトのページには、インターネットから記事を投稿して更新する部分(投稿記事一覧)があります。

▶ P.6 ページの確認、▶ P.7 ● 投稿記事一覧

ページに投稿記事一覧を追加して記事を投稿できるようにしたり、ページに投稿する記事を別の記事に変更したりすることができます。

ここでは、「アクセス」ページに、お客様からの問い合わせへの回答を投稿できるようにします。

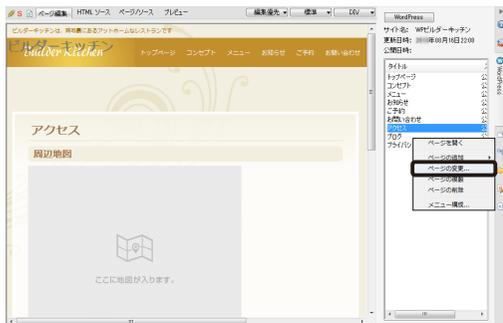
※ページのタイトルは、サイトの作成時に選択した業種によって異なります。業種によっては、「アクセス」ページが含まれない場合もあります。

## 1 投稿を追加するページを開く

1. [WordPress] ビューのページ一覧から、「アクセス」をダブルクリックします。

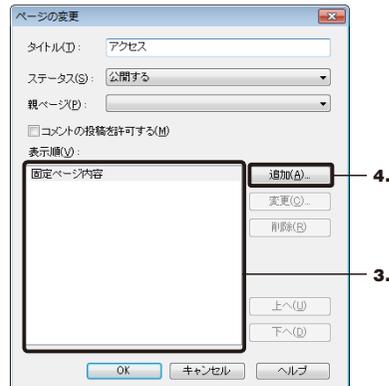
※ [WordPress] ビューが表示されていない場合は、メニューバーから [WordPress-WordPressビューの表示] を選択します。

2. ページ一覧の「アクセス」上で右クリックして表示されるメニューから[ページの変更]を選択します。



[ページの変更] ダイアログボックスが表示されません。

3. [表示順] に表示されている内容を確認します。



### ページに表示される内容

#### ● 固定ページ内容

ホームページ・ビルダーで直接編集する、本文などの部分です。[固定ページ内容] はどのページにも必ず表示され、削除や追加、設定の変更はできません。

#### ● 投稿記事一覧

インターネットから記事を投稿して更新する部分です。ページに設定されている投稿記事一覧の例としては、「ニュース」「サポートFAQ」「商品一覧」などがあります。ホームページ・ビルダーで削除や追加、設定の変更ができます。

4. **追加** をクリックします。

[投稿記事一覧の追加] ダイアログボックスが表示されます。

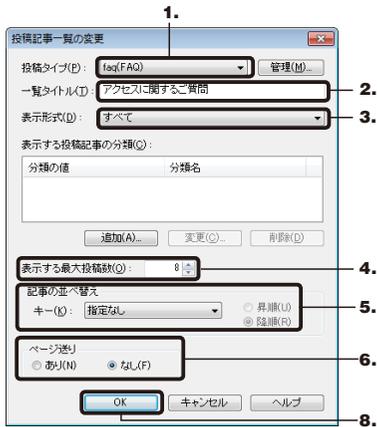
つづく

## 2

### 投稿する記事を設定する

1. [投稿タイプ] の右端の ▼ をクリックして、投稿タイプを選択します。

ここでは、ホームページ・ビルダーにあらかじめ用意されている「faq(FAQ)」を選択します。



#### 目的に合う投稿タイプがない場合

投稿タイプは、記事を特定するために指定します。目的に合う投稿タイプがないときなどは、投稿タイプを新しく作成します。

[投稿タイプ] の右にある **管理** をクリックし、[識別子] と [ラベル] を入力して投稿タイプを作成します。ラベルに入力した文字列が、WordPressの管理画面に投稿の種類として表示されます。

2. [一覧タイトル] に、ページに表示する投稿記事一覧のタイトルを入力します。

ここでは「アクセスに関するご質問」と入力します。

3. [表示形式] の右端の ▼ をクリックして、投稿する1つ1つの記事に表示する情報を選択します。

[表示形式] では、投稿記事にどのような情報を表示するかを設定します。

[タイトル] [アイキャッチ画像] [要約] [日付] の組み合わせから、好みのものを選択することができます。

[表示形式] で [すべて] を選択すると、すべての情報が表示されます。

▶ P.27 投稿記事一覧の表示項目

4. [表示する最大投稿数] で、ページに表示する記事の数を設定します。

5. [記事の並べ替え] の [キー] で、投稿した記事を並べ替えられるようにするかしないか、並べ替える場合の基準を選択します。

6. [ページ送り] で、投稿した記事が [表示する最大投稿数] より多くなった場合に、次のページへ移動するリンクを表示するかしないかを選択します。[あり] を選択すると、デザインに応じて「次へ」などのリンクが表示されます。[なし] を選択すると、「続きを読む」のリンクが表示されます。

※ページ送りは、1ページにつき1つの投稿記事一覧にだけ設定できます。

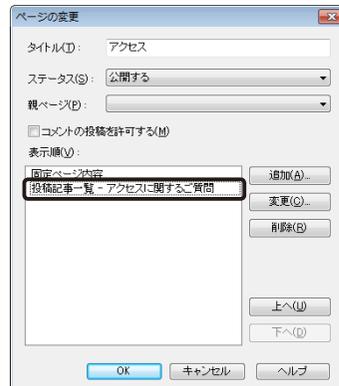
7. 必要に応じて、ページに表示する記事の分類を [表示する投稿記事の分類] で設定します。

投稿する記事に分類を付けて、分類と一致する記事だけをページに表示したい場合に設定をします。

▶ P.28 ★ポイント 特定の記事だけをページに表示する - 表示する投稿記事の分類 -

8. **OK** をクリックします。

[ページの変更] ダイアログボックスに、追加した投稿記事一覧が表示されます。



#### 投稿記事一覧の表示順を変更する

[表示順] の一覧で、順番を変更したい投稿記事一覧を選択して **上へ** または **下へ** をクリックすると、ページ内の投稿記事一覧の順番が変更できます

9. **OK** をクリックします。

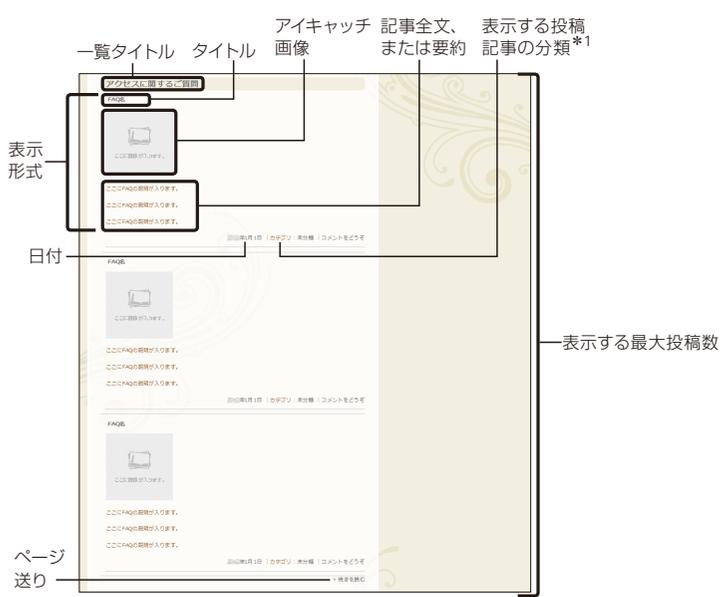
編集画面に投稿記事一覧が追加されます。



## 投稿記事一覧の表示項目

投稿記事一覧を追加して、設定できる表示項目は次のとおりです。  
 ホームページ・ビルダーの編集画面では表示する最大投稿数分の仮の投稿が表示されます。  
 サイトを公開した直後は、1つだけ仮の投稿が表示されています。インターネットから記事を投稿すると、実際に投稿した内容が表示されるようになります。

### ● ホームページ・ビルダーの編集画面の表示



\*1 「表示する投稿記事の分類」は、[表示形式] で [すべて] を選択した場合に表示されます。

### ● サイトを公開したときの表示



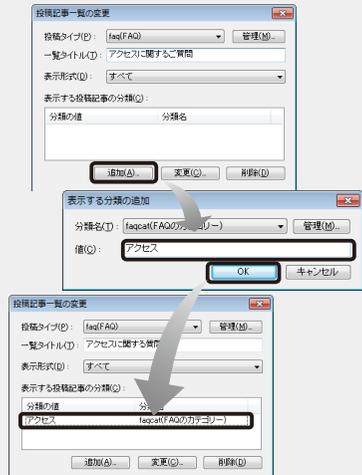
### ★ポイント 特定の記事だけをページに表示する – 表示する投稿記事の分類 –

投稿された記事のうち、特定の記事だけをページに表示することができます。例えば、「FAQ」の記事には、「メニューに関するもの」「アクセスに関するもの」などさまざまなものが含まれます。「メニュー」や「アクセス」のページに「FAQ」の投稿記事一覧を追加すると、投稿されたすべてのFAQが表示されてしまいます。「メニュー」ページの「FAQ」投稿記事一覧にはメニューに関するFAQだけ表示し、「アクセス」ページの「FAQ」投稿記事一覧にはアクセスに関するFAQだけを表示したい、といったような場合は、ページに表示する記事の分類を設定します。

1. [投稿記事一覧の追加] ダイアログボックスで **追加** をクリックします。  
[表示する分類の追加] ダイアログボックスが表示されます。
2. [分類名] の右端の ▼ をクリックして投稿記事の分類を選択し、記事を絞り込む分類を [値] に入力します。  
▶ P.28 ★ポイント 投稿記事に分類を追加する
3. **OK** をクリックします。  
[表示する投稿記事の分類] に、追加した内容が表示されます。

ページに表示する記事の分類を設定したあと、インターネットから記事を投稿するときは、記事に分類を付ける必要があります。

▶ P.54 操作 4 記事に分類を付ける



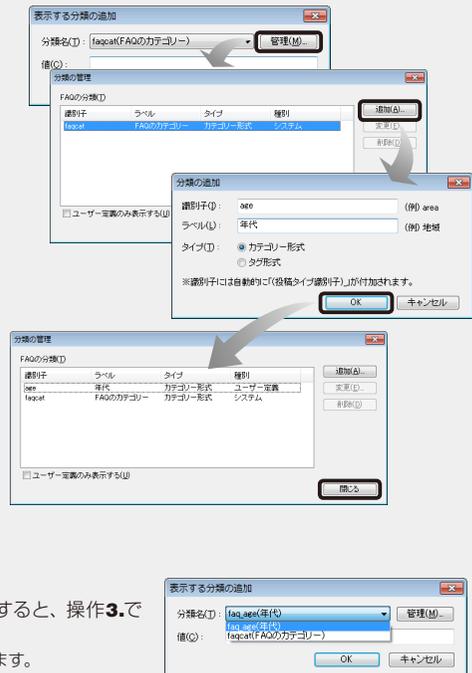
### ★ポイント 投稿記事に分類を追加する

[表示する分類の追加] ダイアログボックスの [分類名] で選択できる分類として、あらかじめ「\*\*\*cat(〇〇のカテゴリ)」\*1という一般的なものが用意されています。特定の記事をページに表示させたり、記事を絞り込みやすくしたりしたいときは、記事に応じた分類を新しく作成すると便利です。例えば、「faq(FAQ)」に、「年代」という分類を追加して「30代」「40代」などのカテゴリでFAQを絞り込んだり、「ひと言」という分類を追加して「よくある質問」などのタグでFAQを絞り込んだりできます。

1. [表示する分類の追加] ダイアログボックスで **管理** をクリックします。
2. [分類の管理] ダイアログボックスで **追加** をクリックします。
3. [識別子] と [ラベル] を入力し、タイプ (カテゴリ形式 / タグ形式) を選択します。  
ラベルに入力した文字列が、記事を投稿する画面などで「〇〇のカテゴリ」\*1に並んで表示されます。
4. **OK** をクリックします。  
[分類の管理] ダイアログボックスの [〇〇の分類] \*1に分類が追加されます。
5. **閉じる** をクリックします。  
[表示する分類の追加] ダイアログボックスの [分類名] を選択すると、操作3.で追加した分類を選択できるようになります。

\*1 \*\*\*・〇〇は、選択している投稿タイプの識別子・ラベルが表示されます。

※メニューバーから [WordPress-投稿タイプの管理] を選択すると、投稿タイプの追加や分類の追加・管理をまとめて行うことができます。



# ページの構成や属性を変更する

ページを追加したり、ページを階層化したりして、WordPressサイトを好みの構成に変更することができます。また、作成途中のページを「下書き」というステータスにして、公開しないページに設定することもできます。

ここでは、「季節のメニュー」というページを追加し、作成済みの「メニュー」ページの下階層に配置し、公開しない「下書き」のページにする例を説明します。

## 1 ページを追加する

1. かんたんナビバー下段の【ページ構成】をクリックします。

【ページ構成】ダイアログボックスが表示されます。

2. 追加 をクリックして表示されるメニューから【テンプレートから】を選択します。

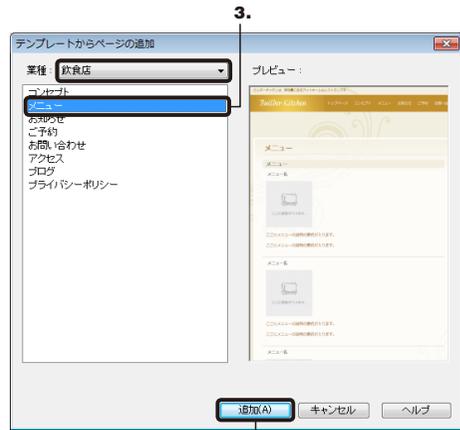


### 作成済みのページと似た内容のページを追加する

複製 をクリックすると、【ページ一覧】に「○○のコピー」という名称のページが追加されます。追加されたページを選択して 変更 をクリックし、タイトルやページの内容を変更します。

3. 一覧から、追加したいページに合った内容のページを選択します。

ここでは「メニュー」を選択します。



### 目的のページが見つからない場合

【業種】の右端の▼をクリックして、ほかの業種にページの一覧を切り替えて探します。ページ内の文章や構成は業種によって異なるため、作成するサイトに近い業種を選択すると、変更が簡単になります。

4. 追加 をクリックします。

【ページ構成】ダイアログボックスに戻ります。

【ページ一覧】のいちばん下に、「メニュー1」が追加されます。

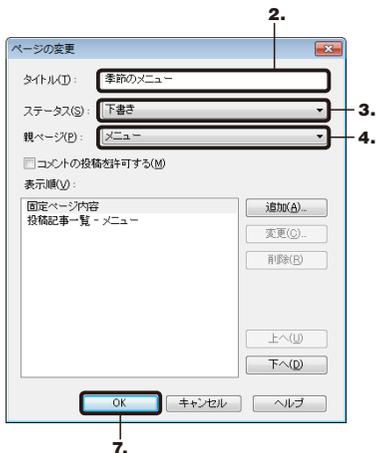
つづく

## 2 ページの内容や属性を変更する

1. [ページ一覧] で、追加されたページを選択し、**変更** をクリックします。



2. [タイトル] に、「季節のメニュー」と入力します。
3. [ステータス] の右端の ▼ をクリックして、[下書き] を選択します。
4. [親ページ] の右端の ▼ をクリックして、[メニュー] を選択します。  
これで、「メニュー」ページと「季節のメニュー」ページが、「親」-「子」の階層関係を持つようになります。



5. [コメントの投稿を許可する] はオフのままにします。

### ★ポイント ページを削除する

削除しないページを開き、かんたんナビバー下段の[ページ構成]をクリックします。[ページ構成]ダイアログボックスで、[ページ一覧]から削除したいページを選択します。**削除** をクリックして **閉じる** をクリックすると、ページが削除されます。  
※開いているページは削除できません。削除しないページを開いてから操作を行ってください。

オンにすると、ページの下部にコメント欄が追加されます。ページの完成後に[ステータス]を「公開」に変更するとき、必要に応じてオンにします。

6. [表示順] の内容を、目的に合う内容に変更します。  
▶ P.25 投稿記事一覧の設定をする 操作 ①-③、②-⑦。
7. **OK** をクリックします。  
[ページ構成] ダイアログボックスに戻ります。

## 3 ページの階層関係を確認する

1. [ページ一覧] で、[メニュー] と [季節のメニュー] とが階層構造になっていることを確認します。



2. **閉じる** をクリックします。  
メインメニューに「季節のメニュー」が追加されます。



続けて、メインメニューの階層化を行います。

- ▶ P.31 メニューの表示順・階層を変更する

## メニューの構成を変更する

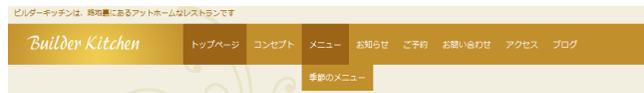
WordPressサイトでは、ページを追加したり削除したりすると、メニューも自動的に追加・削除されます。追加されたメニューの表示順を変更したり、メニューを階層化したりして、メニューの構成を変更します。

メニューは自由に追加・削除することができます。

作成途中のページをメニューから削除しておき、ページの完成後にメニューに追加するという使い方ができます。インターネット上のほかのサイトへリンクするメニューを追加することもできます。

### メニューの表示順・階層を変更する

ここでは、P.29で追加した「季節のメニュー」ページのメニューが、「メニュー」メニューの下に表示されるように変更します。



1. **かんたんナビバー**下段の**[メニュー構成]**をクリックします。



[メニュー構成] ダイアログボックスが表示されます。

2. **[メインメニュー]** タブにあるメニューの一覧で、**「季節のメニュー」**を選択します。



▶ P.32 ★ポイント メニューのタイプ(メインメニュー/サブメニュー)を変更する

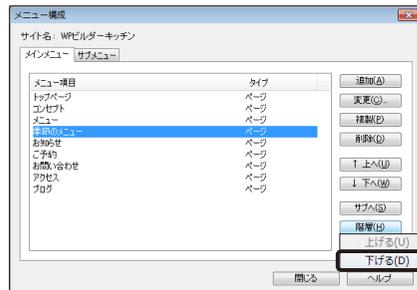
#### メニューの表示順

メニューは、一覧の上から順に、上から下、または左から右に表示されます。

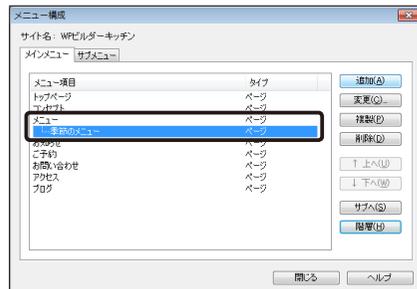
3. **↑上へ** を何回かクリックし、「メニュー」のすぐ下に移動します。

**↑上へ** または **↓下へ** をクリックするたびに、選択したページが1つ上、または1つ下に移動します。

4. **階層** をクリックし、**[下げる]** を選択します。



「季節のメニュー」が、「メニュー」の下の階層に移動します。



#### 上の階層に移動する

下の階層に移動したメニューを上階層に戻すには、下の階層のメニューを選択し、**階層** をクリックして **[上げる]** を選択します。

## 5. 閉じる をクリックします。

メインメニューから「季節のメニュー」が削除されます。

変更前メニュー



変更後メニュー



## 6. ページ編集領域の上にある [プレビュー] タブをクリックし、プレビュー画面に切り替えます。

## 7. [メニュー] メニューにポインターを合わせ、「季節のメニュー」が表示されることを確認します。



## 8. 確認が終わったら、[ページ編集] タブをクリックし、ページ編集画面に戻します。

### ★ポイント メニューの文字列を変更する

ページを追加してメニューが追加されると、メニュー名にはページのタイトルと同じものが表示されます。メニュー名をページのタイトルとは別のものに変更することができます。

1. [メニュー構成] ダイアログボックスでメニューを選択して **変更** をクリックします。
2. [メニュー名をページタイトルと同一にする] をオフにし、[メニュー名] に変更後のメニュー名を入力して **OK** をクリックします。

### ★ポイント メニューのタイプ(メインメニュー/サブメニュー)を変更する

メニューにはヘッダーに表示されるメインメニューと、フッターに表示されるサブメニューがあります。主なページは目立つメインメニューに配置し、補足的なページはサブメニューに配置するのが一般的です。

[メニュー構成] ダイアログボックスでメニューのタイプを変更することができます。

- メインメニュー→サブメニューに変更する  
[メインメニュー] タブでメニューを選択し、**サブへ** をクリックします。
- サブメニュー→メインメニューに変更する  
[サブメニュー] タブでメニューを選択し、**メインへ** をクリックします。



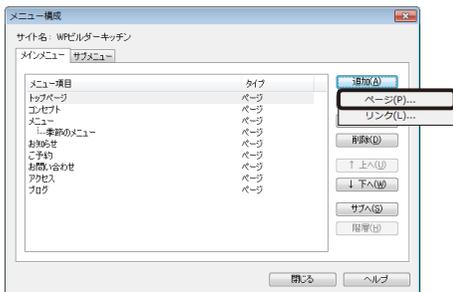
## メニューを新しく追加する

WordPressサイト内のページにリンクするメニューを追加したり、インターネット上のほかのサイトにリンクするメニューを追加したりできます。

### ● WordPressサイト内のページにリンクするメニューを追加する

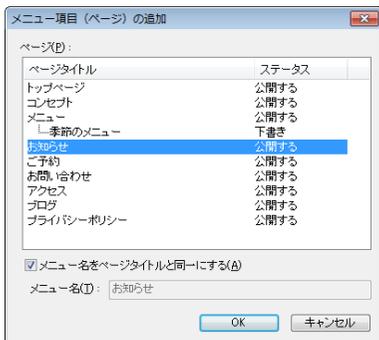
#### 1. かんたんナビバー下段の【メニュー構成】をクリックします。

「メニュー構成」ダイアログボックスが表示されます。



「メニュー項目(ページ)の追加」ダイアログボックスが表示されます。

#### 3. 【ページ】の一覧でメニューに追加したいページを選択します。



#### 4. 【メニュー名をページタイトルと同一にする】のオン/オフを設定します。

オフにした場合は、【メニュー名】を入力します。

#### 5. OK をクリックします。

「メニュー構成」ダイアログボックスに戻ります。メニューの一覧に、メニューが追加されます。

#### 6. 必要に応じて、表示順の変更や階層化、タイプの変更を行います。

▶ P.31 操作2.~4.

▶ P.32 ★ポイント メニューのタイプ(メインメニュー/サブメニュー)を変更する

#### 7. 閉じる をクリックします。

追加したメニューがページに表示されます。

※メニューを階層化した場合は、ページ編集画面ではメニューは表示されません。プレビュー画面に切り替えて確認してください。

### ● インターネット上のほかのサイトにリンクするメニューを追加する

#### 1. かんたんナビバー下段の【メニュー構成】をクリックします。

#### 2. 追加 をクリックし、【リンク】を選択します。

「メニュー項目(リンク)の追加」ダイアログボックスが表示されます。

#### 3. 【URL】に、インターネット上のアドレス(URL)を入力します。

#### 4. 【メニュー名】を入力します。



#### 5. OK をクリックします。

メニューの一覧に、メニューが追加されます。

#### 6. 必要に応じて、表示順の変更や階層化、タイプの変更を行い、閉じる をクリックします。

▶ 上記操作6.~7.

# ページのデザインを変更する

WordPressテンプレートで作成したサイトは、ページのデザインを簡単に変更することができます。

## ！注意 編集しているタイトル画像も変更されます

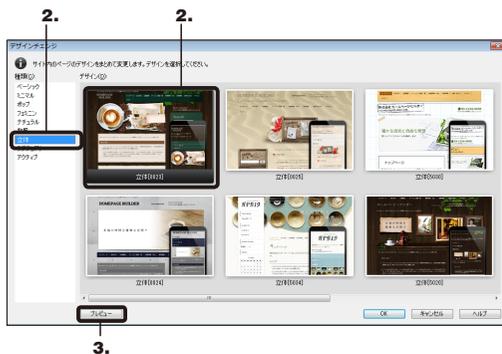
ページのデザインを変更すると、編集しているタイトル画像も、新しく選択したデザインのタイトル画像に置き換わります。新しいデザインに合わせて、編集しなおしてください。

※トップ画像を編集している場合、画像の編集方法によっては、トップ画像も置き換わる場合があります。新しいデザインに合わせて、編集しなおしてください。

### 1. かんたんナビバーの [デザイン変更] をクリックします。



### 2. デザインを選択します。



### 3. プレビュー をクリックします。

### 4. [ページ一覧] でページのタイトルを順番に選択して、[プレビュー] に表示されるデザインを確認します。



### 5. OK をクリックします。

デザインを選択する画面に戻ります。

### 6. OK をクリックします。

### 7. デザインの変更を確認するメッセージが表示されるので、はい をクリックします。ページのデザインが変更されます。



## ★ポイント トップ画像をフォトモーションに変更する

トップページに含まれるトップ画像を、フォトモーションに変換できます。フォトモーションは、複数の写真をスライドショーやズームといった動きのある演出で見せることができます。

▶ [ヘルプキーワード](#) フォトモーション

# アクセス地図を設定する

Google™ マップやYahoo!ロゴ-地図をページに挿入します。

ここでは、「アクセス」などの地図のページにGoogleマップを挿入します。

※ページのタイトルは、サイトの作成時に選択した業種によって異なります。業種によっては、「アクセス」のページが含まれない場合もあります。

## 1 アクセス地図のページを開く

1. [WordPress] ビューのページ一覧から、「アクセス」をダブルクリックします。



2. 1.

編集画面に地図のページが表示されます。

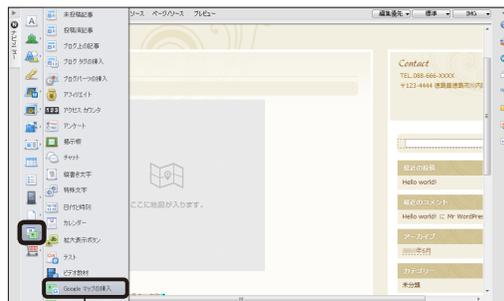
## 2 地図を設定する

1. 地図をクリックします。



1.

2. ナビメニューから  [その他の挿入-Googleマップの挿入] を選択します。



2.

[地図の挿入 (Google マップ)] ダイアログボックスが表示されます。

3. プレビューを見ながら、地図上の位置と表示サイズを設定します。



「詳細設定」をクリックすると、地図にマーカーを設定できます。

4. **OK** をクリックします。

※マップの置き換えを確認するメッセージが表示された場合は、**OK** をクリックします。  
地図が挿入されます。

ページ編集画面では挿入した地図が表示されません。確認するには、プレビュー画面に切り替えます。

### ★ポイント Yahoo!ロゴ-地図を挿入する

手順2-2.でナビメニューから  [その他の挿入-Yahoo!ロゴ-地図の挿入] を選択すると、Yahoo!ロゴ-地図が挿入されます。

▶ヘルプキーワード 地図-Yahoo!ロゴ-地図

## ページの見え方を確認する

ページを編集したときは、プレビュー画面やブラウザでページの見え方を確認します。スマートフォンなど、パソコン以外の閲覧機器での見え方を確認することもできます。

### ● プレビュー画面で確認する

1. ページが表示されている状態で、[プレビュー] タブをクリックします。



ページのプレビューが表示されます。

2. ページの内容が正しく表示されるかを確認します。

#### ほかのページへのリンクを確認する

リンク元の文字列をクリックすると、リンク先のページが表示されます。プレビュー画面の左上にある  をクリックすると、元のページに戻ります。

3. 確認が終わったら、[ページ編集] タブをクリックします。

プレビュー画面とページ編集画面は連動していません。プレビュー画面でリンク先のページを開いてから [ページ編集] タブをクリックしても、ページ編集画面ではリンク先のページは開かれていません。

### ! 注意 リンクを確認する前にリンク先のページを保存してください

保存していないページにはジャンプしません。リンク先のページを保存してからリンクを確認してください。

### ? 困った プレビュー画面で画像が表示されない

次のような場合は画像が表示されません。

- HTMLソースに記載されているファイル名やフォルダー名が、実際の画像と異なっている
- ファイル名やフォルダー名に、漢字やかななどの全角文字や記号、全角/半角のスペースが使われている

画像のファイル名や、画像が保存されているフォルダー名に、全角文字・記号・全角/半角のスペースが含まれていないかを確認してください。ファイル名やフォルダー名に問題がない場合は、ホームページ・ビルダーで画像を貼り直してください。

### ★ポイント CSS3の効果を確認する

CSS3を使ったページの表示は、WebKitで確認できます。

プレビュー画面の左上にある  をクリックすると、角丸やグラデーションなど、

CSS3を使った表現が確認できます。

※  をクリックすると、Internet Explorer®での表示になります。



## ● ブラウザーで確認する

### 1. かんたんナビバー下段の [ブラウザー確認] をクリックして、ブラウザー\*1を選択します。

\*1 Internet Explorer 以外に、パソコンに Firefox®、Google Chrome™、Opera、Microsoft® Edge がインストールされていれば選択できます。

ここでは Internet Explorer を選択します。



Internet Explorer が起動し、ホームページが表示されます。



表示環境によっては、表示できないフォントがあります。

### 2. 確認が終わったら、ブラウザーの右上の [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。

## ● スマートフォンなどでの見え方を確認する

WordPress サイトは、1つのサイトが閲覧機器に応じて自動的に最適な形式で表示されます。

### 1. 編集画面右上のターゲットブラウザーを切り替えるボタンをクリックして、閲覧機器を選択します。

※編集しているページによって、選択できる閲覧機器は異なります。



編集画面が選択した閲覧機器の大きさに切り替わります。

### 2. [プレビュー] タブをクリックします。



ページのプレビューが表示されます。



### 3. 確認が終わったら、[ページ編集] タブをクリックします。

### 4. 編集画面右上のターゲットブラウザーを切り替えるボタンをクリックして、[標準] を選択します。

## 編集したページを保存する

WordPressサイトのページは、すでに名前を付けて保存されています。ページを編集したら、上書き保存します。

### 1. かんたんナビバーの「上書き保存」をクリックします。



ページが上書き保存されます。

※【再編集用フォルダについて】ダイアログボックスが表示された場合は、「閉じる」をクリックします。

#### ★ポイント 上書き保存を確認する

ページを編集すると、タイトルバーに表示されるタイトルの後ろに「\*」マークが表示されます。上書き保存をすると、「\*」マークが消えます。上書き保存ができていないか、\*」マークの有無で確認できます。



#### ★ポイント WordPressサイトをバックアップする

エクスポート機能を使ってサイトをエクスポートしたり、複製機能を使ってサイトをコピーしたりすることで、サイトをバックアップすることができます。

- WordPressサイトをエクスポートする  
メニューバーから「WordPress-サイトのエクスポート」を選択し、サイトのエクスポートファイル(.zip)を出力します。エクスポート機能では、複数のWordPressサイトをまとめてエクスポートしたり、エクスポートファイルにWordPress設定を含めたりすることができます。  
※エクスポートファイル(.zip)をインポートするには、メニューバーから「WordPress-サイトのインポート」を選択します。
- WordPressサイトを複製する  
メニューバーから「WordPress-サイト一覧/設定」を選択し、複製したいサイトを選択して「複製」を実行します。複製機能では、同じパソコン内にサイトのコピーを簡単に作成することができます。

※「ホームページ・ビルダー 安心バックアップ・移行ツール」を使ってバックアップする方法もあります。

▶ [「テクニク集」](#) 17.2 安心バックアップ・移行ツール

※WordPressサイトをサーバーに転送するとき、サイトのエクスポートファイルをいっしょに転送しておくこともできます。

▶ P.47 手順2: WordPressサイトを転送する

# HTML形式のサイトから内容に移行する

ホームページ・ビルダーで作成したHTML形式のサイトがある場合、HTML形式のサイトのページから文章や一部の画像をコピーして、WordPressサイトのページに貼り付けることができます。

## ！注意 HTML形式のサイトやページを一括でWordPressサイトに変換することはできません

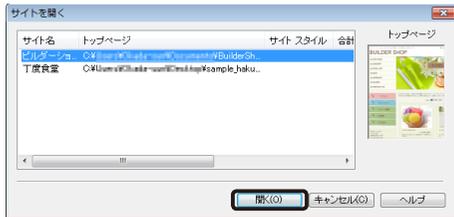
- WordPressサイトのページで文章や画像を貼り付けられるのは、ホームページ・ビルダーで直接編集ができる部分です。メニューや投稿記事一覧などには貼り付けられません。
- タイトル画像やトップ画像などの背景画像、合成画像は貼り付けられません。同じ写真素材を使って、WordPressのページで新しく作成してください。
- メニューは、WordPressサイトのページ構成やメニュー構成を変更して、HTML形式のサイトと同じものになるように設定してください。

## 1 WordPressサイトの編集するページを開く

▶ P.14 編集するページを開く

## 2 HTML形式のサイトのページを開く

1. メニューバーから [サイト-サイトを開く] を選択します。
2. 一覧から開きたいサイトを選択し、開く をクリックします。



3. サイト外のページを閉じるメッセージが表示されるので、いいえ をクリックします。

※ はい をクリックすると、WordPressサイトのページが閉じます。必ず いいえ をクリックしてください。

4. ビジュアルサイトビューの一覧で、文章や画像をコピーしたいページをダブルクリックします。



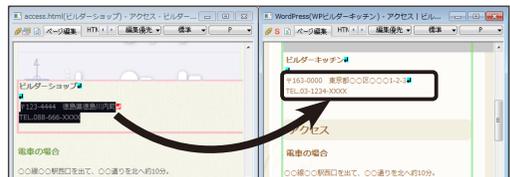
5. メニューバーから [ウィンドウ-左右に並べて表示] を選択します。

編集画面に、WordPressサイトのページとHTML形式のページが並んで表示されます。

ビジュアルサイトビューを閉じたい場合は、ビジュアルサイトビューの右上にある [X] をクリックします。もう一度メニューバーから [ウィンドウ-左右に並べて表示] を選択するとページが左右に並んで表示されます。

## 3 HTML形式のページから文字や画像をコピーする

1. HTML形式のページで文字や画像を範囲選択し、右クリックして表示されるメニューから [コピー] を選択します。



2. WordPressサイトのページで文字や画像を貼り付けたい場所をクリックし、右クリックして表示されるメニューから [貼り付け] を選択します。操作1.でコピーした内容が貼り付けられます。

3. 操作1.~2.を繰り返して、すべての内容をWordPressサイトのページに貼り付けます。

同じサイトの別のページからコピーしたい場合は、画面右側の [ページ一覧] ビューで目的のページをクリックしてページを開きます。



# サイトを公開する

ホームページ・ビルダーで作成したWordPressサイトを公開します。

WordPressサイトの公開には、ホームページ・ビルダーで行う操作 (hpb) と、WordPressの管理画面で行う操作 (W) があります。

## 手順

- 1 WordPress 設定をする hpb W ▶ P.41
- 2 WordPressサイトを転送する hpb ▶ P.47
- 3 データを反映する W ▶ P.49



### ★ポイント 2回目以降の転送

2回目以降の転送では、作成済みのWordPress設定を使って、編集したWordPressサイトを転送することができます。サイトの転送後は、データの反映が必要です。

▶ P.47 手順2: WordPressサイトを転送する

▶ P.49 手順3: データを反映する

# 手順1: WordPress 設定をする

WordPressサイトを転送するための設定を行います。

ホームページ・ビルダーでは、WordPressサイトの転送設定を「WordPress 設定」と呼びます。

設定は初回だけで、2回目以降は作成済みの設定を使ってファイルを転送します。

WordPress 設定は、お使いのプロバイダーやサーバーによって異なります。

- ホームページ・ビルダー サービスを使う ▶ P.41
- そのほかのプロバイダーやサーバーを使う ▶ P.44

## ホームページ・ビルダー サービスを使う

ホームページ・ビルダー サービスのWordPress 設定を行います。

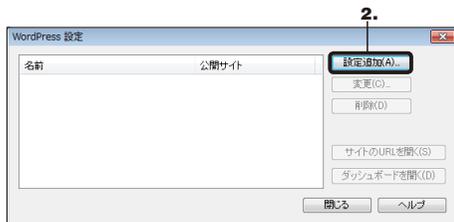
※ホームページ・ビルダー サービスをお使いいただくには、サービスのお申し込みが必要です。

▶ P.9 ★ポイント ホームページ・ビルダー サービスとは

▼ かんたんWordPressデビューで、**公開する** をクリックした場合は、プロバイダーやサーバーを選択する画面が表示されています。操作 **2** に進みます。

## 1 WordPress 設定を始める

1. メニューバーから[WordPress-WordPress 設定]を選択します。
2. **設定追加** をクリックします。



## 2 プロバイダーを選択する

1. 「ホームページ・ビルダー サービスを使用する」を選択します。



2. [メールアドレス]と[パスワード]に、Just アカウントのメールアドレスとパスワードを入力します。

▶ P.10 ★ポイント Just アカウントとは



3. **次へ** をクリックします。

プロバイダーやデータベースの設定など、必要な項目が入力された画面が表示されます。

● FTP アカウント名を複数お持ちの場合、FTPアカウント名を選択するダイアログボックスが表示されます。転送に使うFTPアカウント名を選択してください。

● ドメインを複数お持ちの場合、ドメインを選択するダイアログボックスが表示されます。転送先として使うドメインを選択してください。

つづく

## 3 WordPress 設定をする

1. [転送先フォルダ] の右側にある **参照** をクリックして、WordPressサイトを転送するフォルダを指定します。
2. [WordPress 設定名] を入力します。



WordPress 設定名は、サイト名と同じ名前など、あとからでもわかりやすい名前を付けることをお勧めします。

3. [サイトのURL] に、URLが設定されていることを確認します。

※ [転送先フォルダ] でフォルダを設定した場合、[サイトのURL] に設定したフォルダが含まれていることを確認してください。

### テーブル接頭辞

自動的に設定されます。変更する必要はありません。

### メモ

ホームページ・ビルダー サービスで、データベースの一覧に表示されるメモです。WordPress 設定の作成日など、何に使っているかわかるような内容を記載しておくとう便利です。

### ★ポイント WordPressのインストールについて

WordPressサイトを公開するには、転送先のフォルダにWordPress (プログラム)が必要です。ホームページ・ビルダーでは、WordPressサイトの初回転送時にWordPressをインストールして、必要な環境を整えることができます。新しい転送先に転送する場合は、必ず [WordPress を公開サーバーにインストールする] をオンにしてください。2回目以降の転送や、すでにWordPressがインストールされているフォルダを転送先に指定した場合は、[WordPressを公開サーバーにインストールする] をオフにしてください。

## 4 WordPressをインストールする

1. [WordPress を公開サーバーにインストールする] をオンにします。

※操作 **3-1** で [転送先フォルダ] にWordPressをインストール済みのフォルダを指定した場合は、[WordPress を公開サーバーにインストールする] をオフにします。

▶ P.42 ★ポイント WordPressのインストールについて



**注意** [WordPress インストール設定] の [管理者アカウント名] と [管理者パスワード] は、WordPressの管理画面にログインする際に必要です

ホームページ・ビルダーでは [管理者アカウント名] を「admin」に設定しています。ホームページ・ビルダーで変更することはできません。

[パスワード] は、初期設定で、Just アカウントのパスワードが入力されています。変更した場合は、忘れないようにメモしておいてください。

※パスワードをお問い合わせいただいても弊社で確認できる方法はありません。

2. **完了** をクリックします。

WordPressがインストールされます。

つづく

以降の操作は、WordPress設定を実行した方法によって異なります。

- **メニューバーから [WordPress-WordPress 設定] を選択していた場合**

インストールが完了すると、完了のメッセージが表示されます。

1. **OK** をクリックします。

[WordPress 設定] ダイアログボックスに戻ります。

2. **閉じる** をクリックします。

WordPress 設定が完了しました。

続けて、WordPressサイトを転送します。

▶ P.47 手順2: WordPressサイトを転送する

- **かんたんWordPressデビューで 公開 をクリックしていた場合**

WordPressのインストール後、WordPressサイトの転送が開始されます。

転送が完了すると、お使いのブラウザが起動して、WordPressの管理画面にログインする画面が表示されます。



ログインしてデータの反映を行います。

▶ P.49 手順3: データを反映する

★ポイント **ホームページ・ビルダー サービスで複数のWordPressサイトを管理する**

複数の部署でそれぞれのサイトを運営するときなど、WordPressにログインするパスワードを別々に設定したい場合は、初期設定のパスワードとメールアドレスを変更します。

[WordPress インストール設定] の [Just アカウントを使用する] をオフにして、[管理者パスワード] と [管理者メールアドレス] にそれぞれの管理者のパスワードとメールアドレスを設定してください。パスワードは自由に設定することができます。

※設定したパスワードは忘れないようにメモしておいてください。パスワードをお問い合わせいただいても弊社で確認できる方法はありません。

## そのほかのプロバイダーやサーバーを使う

ホームページ・ビルダー サービス以外のプロバイダーやサーバーを使うときは、WordPress 設定を行い、WordPressを転送してWordPressの利用手続きを行います。

**！ 注意** お使いのサーバーで、WordPressサイトの公開に必要な環境が整っているか確認してください

WordPress 設定をする前に、サーバー動作環境やデータベース設定を確認してください。

- サーバー動作環境が、必要条件を満たしているか
  - WordPressの環境構築に必要な、MySQL(データベース)の設定が完了しているか
- ▶ P.9 作成前の確認事項

### 1 WordPress 設定に必要な設定・情報を確認する

WordPress 設定は、プロバイダーなどから通知された情報や、取得した情報をもとに行います。WordPress 設定に必要な次の情報を確認し、設定の準備をします。

▶ P.9 作成前の確認事項

- 転送(WordPress設定)に必要な、転送の情報  
FTPサーバー名、FTPアカウント名、FTPパスワード、転送先フォルダー、サイトのURL
- WordPressの環境構築に必要な、データベース接続の情報  
データベース名、データベースのホスト名・ユーザー名・パスワード、テーブル接頭辞

▼ かんたんWordPressデビューで、公開する をクリックした場合は、プロバイダーやサーバーを選択する画面が表示されます。操作 3 に進みます。

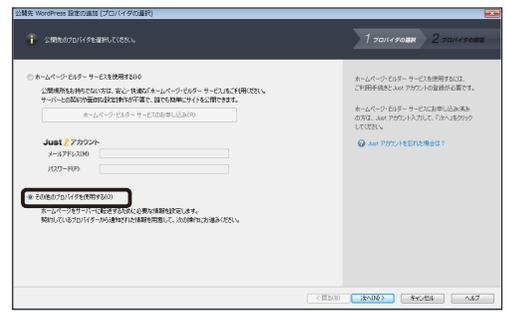
### 2 WordPress 設定を始める

1. メニューバーから[WordPress-WordPress 設定]を選択します。
2. 設定追加 をクリックします。

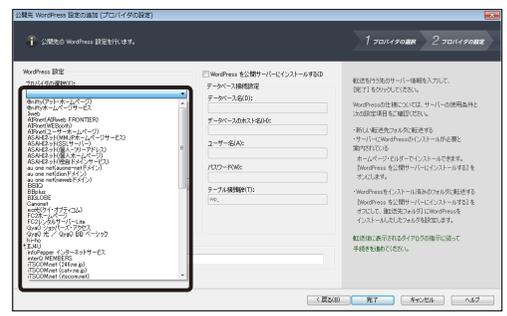


### 3 プロバイダーやサーバーを選択する

1. [その他のプロバイダを使用する]を選択して次へ をクリックします。



2. [プロバイダの選択]の右端の ▼ をクリックして、プロバイダーやサーバーを選択します。  
※一覧に使いたいプロバイダーやサーバーがない場合は、[その他]を選択します。

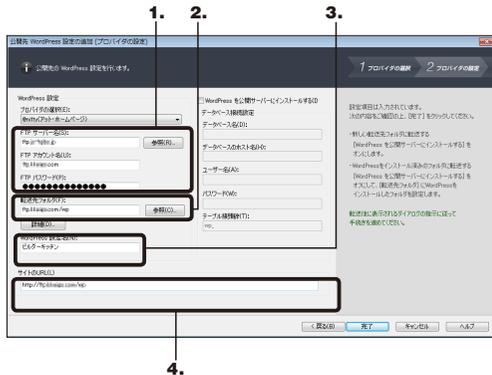


[FTP サーバーの選択] ダイアログボックスが表示された場合は、右端の ▼ をクリックして、サーバー名を選択します。表示されない場合は、操作 4-1 で入力します。

つづく

## 4 WordPress 設定をする

1. [FTP サーバー名]\*<sup>1</sup>、[FTP アカウント名]\*<sup>1</sup>、[FTP パスワード]\*<sup>1</sup>に、操作 1 で確認した転送の情報を入力します。



\*1 操作 3-2 で選択したプロバイダーやサーバーによっては、表示される項目名が変わります。

2. [転送先フォルダ]\*<sup>2</sup>を確認、または入力します。

※操作 3-2 でプロバイダー名やサーバーを一覧から選択した場合、正しい転送先フォルダ名が入力されています。転送先フォルダの指定がないプロバイダーやサーバーの場合は空欄のままです。操作 1 で確認した転送の情報と同じか確認します。操作 3-2 で [その他] を選択した場合は、操作 1 で確認した転送の情報を入力します。

\*2 操作 3-2 で選択したプロバイダーやサーバーによっては、表示される項目名が変わります。

**注意** [転送先フォルダ] は、プロバイダーなどから通知されたとおりに設定してください

例えば、「public\_html にデータを置いてください。」と通知された場合は、「public\_html」と入力します。転送先フォルダの指示がない場合は、空欄のままにしてください。

3. [WordPress 設定名] を設定します。

WordPress 設定名は、サイト名と同じ名前など、あとからでもわかりやすい名前を付けることをお勧めします。

### ? 困った WordPress をインストールする画面が表示されない

WordPress 設定を確認して、設定項目にまちがいが無いか、[サイトのURL] が [転送先フォルダ] に設定した場所を指定しているかを確認してください。

[サイトのURL] がまちがっていた場合は、[ダッシュボードのURL] も修正してください。[ダッシュボードのURL] は、サイトのURLの後ろに [/wp-admin] [/wp-login.php] などを付けたものになります。

▶ P.48 ★ポイント WordPress 設定を修正する

4. [サイトのURL] に、操作 1 で確認した転送の情報を入力します。

## 5 WordPress をインストールする

1. [WordPress を公開サーバーにインストールする] をオンにします。

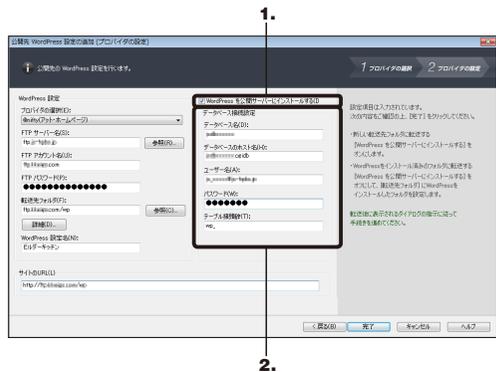
※操作 4-2 で [転送先フォルダ] にWordPress をインストール済みのフォルダを指定した場合は、[WordPress を公開サーバーにインストールする] をオフにします。

▶ P.42 ★ポイント WordPress のインストールについて

2. [データベース接続設定] の [データベース名]、[データベースのホスト名]、[ユーザー名]、[パスワード] に、操作 1 で確認したデータベース接続の情報を入力します。

※ [ユーザー名] と [パスワード] は、MySQL のユーザー名とパスワードです。

※ [テーブル接頭辞] を変更する必要はありません。



3. 完了 をクリックします。

WordPress の転送が始まります。

※お使いの環境によっては、転送にしばらく時間がかかります。

つづく

## 6 WordPressの利用手続きをする

WordPressの転送が完了すると、お使いのブラウザが起動して、WordPressをインストールする画面が表示されます。

▶ P.45 **困った** WordPressをインストールする画面が表示されない

また、ブラウザの後ろに、WordPressの利用手続きを説明する画面が表示されます。

1. WordPressの利用手続きを説明する画面の内容をよく読んで、**閉じる** をクリックします。
2. WordPressをインストールするブラウザの画面で、[サイトのタイトル]、[ユーザー名]、[パスワード]、[メールアドレス]を入力します。

WordPressのインストール画面のスクリーンショット。画面には「ようこそ」という挨拶と、5分以内のインストールプロセスに関する説明があります。必要情報の入力欄には「サイトのタイトル」、「ユーザー名」、「パスワード（2回入力）」、「メールアドレス」があります。パスワード欄には「普通」の強度レベルが推奨されています。画面下部には「WordPressをインストール」ボタンがあります。

3.

**注意** [ユーザー名]と[パスワード]は、WordPressの管理画面にログインする際に必要です  
忘れないようにメモして、大切に保管してください。

3. 画面下部の **WordPressをインストール** をクリックします。

「成功しました」という画面が表示されます。



WordPress 設定が完了しました。

以降の操作は、WordPress 設定を実行した方法によって異なります。

- **メニューバーから[WordPress-WordPress 設定]を選択していた場合**  
WordPressサイトを転送します。  
▶ P.47 手順2: WordPressサイトを転送する
- **かんたんWordPressデビューで **公開** をクリックしていた場合**  
WordPressの転送後、WordPressサイトも転送されています。操作 **6-3**の画面で **ログイン** をクリックし、WordPressの管理画面にログインしてデータの反映を行います。



▶ P.50 操作 **2** データを反映する

## 手順2: WordPressサイトを転送する

WordPress 設定を使って、ホームページ・ビルダーで作成したWordPressサイトを、公開先のサーバーに転送します。

### 注意 WordPressサイトをページ単位で転送することはできません

WordPressサイトは、転送時にすべてのページがWordPress用のファイル(PHP)に変換されています。ページ単位で転送することはできません。

▶ P.15 ★ポイント PHPとは

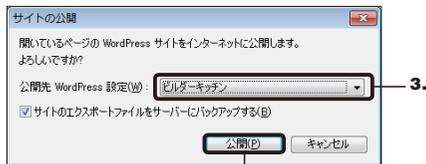
### 1. ホームページ・ビルダーで、転送するWordPressサイトのページを表示します。

▶ P.14 編集するページを開く

### 2. かんたんナビバーの [サイトの公開] をクリックします。



### 3. [公開先 WordPress 設定] の右端の ▼ をクリックして、WordPress 設定を選択します。



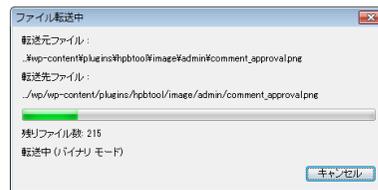
4.

[サイトのエクスポートファイルをサーバーにバックアップする] をオンにしていると、転送しようとしているWordPressサイトのエクスポートファイルもサーバーに転送できます。 ※ [WordPress-サイトのエクスポート] とは異なり、エクスポートファイルにWordPress設定は含まれません。

▶ P.48 ★ポイント サーバーにバックアップしたエクスポートファイルを利用してサイトを復元する

### 4. 公開 をクリックします。

ファイルの転送が始まります。



▶ P.48 ? 困った メッセージが表示されて、ファイルが転送されない

ファイルの転送が完了したら、お使いのブラウザが起動し、WordPressの管理画面が表示されます。

また、ブラウザの後ろに、WordPressの利用手続きを説明する画面が表示されます。

### 5. WordPressの利用手続きを説明する画面の内容をよく読んで、閉じる をクリックします。



続けて、WordPressの管理画面にログインしてデータの反映を行います。

▶ P.49 手順3: データを反映する

### ? 困った メッセージが表示されて、ファイルが転送されない

インターネットに接続していない場合や、転送先のWordPress環境が構築されていない場合は、ファイルが転送されません。メッセージに表示されている内容を確認のうえ、インターネットの接続やWordPress 設定の修正を行ってください。

▶ P.9 作成前の確認事項

▶ P.48 ★ポイント WordPress 設定を修正する

### ★ポイント WordPress 設定を修正する

WordPress 設定を修正するには、次の操作を行います。

1. メニューバーから [WordPress-WordPress 設定] を選択します。  
[WordPress 設定] ダイアログボックスが表示されます。
2. 一覧から、編集したいWordPress 設定を選択して、**変更** をクリックします。  
[WordPress 設定の変更] ダイアログボックスが表示されます。
3. 設定項目を変更して **OK** をクリックします。
4. [WordPress 設定] ダイアログボックスで **閉じる** をクリックします。

### ★ポイント サーバーにバックアップしたエクスポートファイルを利用してサイトを復元する

パソコンが壊れてWordPressサイトのページのデータがなくなってしまった場合などは、サーバーにバックアップしたエクスポートファイルを利用してWordPressサイトをパソコンに復元することができます。

※サーバーにアップロードされている個々のファイル (phpファイルなど) をダウンロードしても、WordPressサイトは復元できません。

※エクスポートファイルを利用して復元できるのは、ホームページ・ビルダーで作成したWordPressサイトのページです。インターネットから投稿した記事などのデータは、復元できません。

1. ファイル転送ツール (FTPツール) で、サーバーにあるエクスポートファイルをパソコンにダウンロードします。  
▶ **テクニック集** 17.4 ファイル転送ツール  
エクスポートファイルは、サーバーの「wp-content/themes」フォルダーの「hpb△△T〇〇\*1」というフォルダーに、「backup.zip」という名前で転送されています。  
\*1 「△△」には本製品のバージョン数字が、「〇〇」にはWordPressサイトを作成した日時 (yyymmddhhnss) が入ります。
2. ホームページ・ビルダーのメニューバーから [WordPress-サイトのインポート] を選択し、ダウンロードしたエクスポートファイルをインポートします。

## 手順3: データを反映する

WordPressサイトはサーバーに転送されましたが、まだサイトは公開されていません。  
WordPressの管理画面でデータの反映を行うと、WordPressサイトを公開することができます。

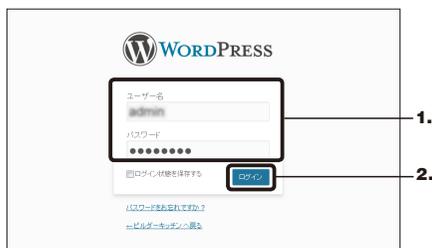
▶ P.49 ★ポイント WordPressの管理画面(hpbダッシュボード)とは

**！注意** ホームページ・ビルダーからファイルを転送したときは、データの反映が必要です  
2回目以降の転送時にも、必ずデータの反映を行ってください。

### 1 WordPressにログインする

#### 1. WordPressの管理画面にログインする画面で、「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

※「ログイン状態を保存する」をオンにすると、次回からログイン画面が表示されず、すぐにWordPressの管理画面が表示されるようになります。



#### ホームページ・ビルダー サービスをお使いの場合

ユーザー名: admin  
パスワード: [WordPress インストール設定] の [管理者パスワード] に入力したパスワード  
※初期設定では、Just アカウントのパスワードです。

#### そのほかのプロバイダーやサーバーをお使いの場合

WordPressの利用手続きで設定したユーザー名とパスワードを入力します。

#### 2. ログイン をクリックします。

つづく

#### ！注意 ログイン名とパスワードの設定について

WordPressの管理画面に不正にログインされるのを防ぐために、管理者アカウントのログイン名とパスワードは、十分に配慮して設定してください。ログイン名とパスワードは以下のように設定されることをお勧めします。

- ログイン名 (ホームページ・ビルダー サービスをお使いの場合)
  - ・初期状態で作成されている管理者アカウント「admin」を削除し、ログイン名「admin」以外で管理者アカウントを作成する
  - ※具体的な変更方法については、次のWebページをご覧ください。 <http://hpbs.jp/support/>
- パスワード
  - ・英数字を組み合わせた8桁以上の複雑なものにする
  - ・ログイン名の文字列を含まないものにする
  - ・辞書に載っている単語を含まないものにする
  - ・ほか公開しているサイトと異なるものにする

#### ★ポイント WordPressの管理画面(hpbダッシュボード)とは

WordPressの管理画面は、ホームページ・ビルダーで作成したWordPressサイトのデータと、インターネットから投稿した記事の文章や写真を管理する画面です。

記事の投稿や、転送したWordPressサイトのデータの反映、サイトを使いやすくするための設定などを、この画面から行います。

ホームページ・ビルダーでは、サイトの転送時に、WordPressの管理画面に「hpbダッシュボード」という専用のプラグインを設定しています。このプラグインを使うことで、ホームページ・ビルダーとWordPressが連携し、WordPressの管理画面(hpbダッシュボード)上でいろいろな設定を行えるようになります。



★ポイント ホームページ・ビルダーからWordPressの管理画面(hpbダッシュボード)を開く ▶ P.52

WordPressの管理画面(hpb ダッシュボード)が表示されます。

※画面左上に「hpbダッシュボード」というメニューが表示されていない場合は、[F5]キーを押して画面を更新してください。



## 2 データを反映する

1. 画面上部に表示されている **データの反映** をクリックします。



2. 公開するページを確認します。

公開するページは **追加する** または **更新する** を選択します。公開しないページは **変更しない** を選択します。

### 公開するページ

公開したことがないページを公開する場合は **追加する** が表示されます。公開済みのページを更新する場合は **更新する** が表示されます。どちらを選択しても、ページが公開されます。

### 削除するページ

ホームページ・ビルダーで作成していないページや、削除したページは **ゴミ箱へ移動する** が表示されます。**ゴミ箱へ移動する** を選択すると、サーバーで公開していたページが削除されます。

つづく

### ★ポイント WordPressのメニューを表示する

hpbダッシュボードは、サイト更新に必要な機能だけをまとめたメニューを表示しています。あまり使わないWordPressメニューは表示していません。

そのほかのWordPressメニューを表示するには次の操作を行います。

1. 画面左上の[hpbダッシュボード-オプション]を選択します。
2. [すべてのメニュー]を選択して **設定を保存する** をクリックします。

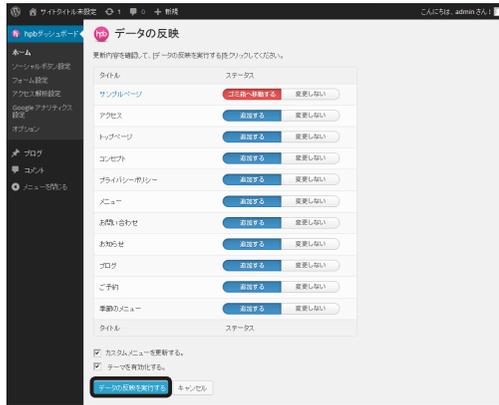
左側のメニューの一覧に、メニューが表示されます。

※ [すべてのメニュー] を選択した場合の動作は、動作保証の対象外となります。

5

サイトを公開する

### 3. データの反映を実行する をクリックします。



### 4. サイトを見る をクリックします。



### 5. 公開したWordPressサイトがきちんと表示されることを確認します。



※画面左上のサイト名をクリックすると、WordPressの管理画面(hpbダッシュボード)に戻ります。

#### ? 困った 画像が表示されない

ホームページ・ビルダー上では表示される画像が、WordPressサイト上で表示されない場合は、WordPress設定の「ダッシュボードのURL」を確認してください。

「ダッシュボードのURL」は、「サイトのURL」の後ろに「/wp-admin」を付けたものになります。

# 記事を投稿する

WordPressの記事の投稿は、インターネットから行います。インターネットに接続できる環境であれば、自宅や会社、外出先など、どこからでも投稿できます。

投稿する記事はWordPressサイトのページ構成とは別に管理されているため、新しい商品の追加やニュースの更新を、サイトを作成した担当者に依頼する必要がありません。

※本書では、パソコンを使った操作を紹介しています。スマートフォンをお使いの場合は、お使いの機種によって操作が異なります。

※お使いのWordPressのバージョンによって、画面のデザインや操作が異なる場合があります。

## 記事を投稿する

公開中のWordPressサイトに、WordPressの管理画面(hpbダッシュボード)から記事を投稿します。

### 1 WordPressにログインする

#### 1. 公開中のWordPressサイトで、ページの下部(フッター)にある[ログイン]をクリックします。<sup>\*1</sup>

※ [ログイン] は、すべてのページに表示されています。選択したテンプレートによって、詳細な位置は異なります。

※すでにログインしている場合は、[ログアウト]が表示されています。画面上部のWordPressのツールバーに表示されているサイト名をクリックして、操作②に進みます。

\*1 ホームページ・ビルダーで、ログインボタンをページに表示しないようにしている場合、[ログイン]は表示されません。



#### 2. [ユーザー名]と[パスワード]を入力して、**ログイン**をクリックします。

※ログイン状態を保存している場合、この画面は表示されません。操作②に進みます。



つづく

#### ★ポイント ホームページ・ビルダーからWordPressの管理画面(hpbダッシュボード)を開く

WordPressの管理画面(hpbダッシュボード)を開くには、ホームページ・ビルダーのメニューバーから[WordPress-ダッシュボードを開く]を選択します。

WordPressサイトが複数ある場合、WordPressサイトごとにhpbダッシュボードがあります。目的のサイトのhpbダッシュボードを表示するには、ホームページ・ビルダーのメニューバーから[WordPress-WordPress 設定]を選択します。WordPress設定の一覧から、hpbダッシュボードを表示したいサイトのWordPress 設定を選択して、**ダッシュボードを開く**をクリックします。

## 2 記事を入力する

1. hpbダッシュボードの【新しく投稿する】で、投稿したい記事の **記事を書く** をクリックします。

※表示される投稿の種類は、ホームページ・ビルダーで指定した投稿タイプに応じて異なります。



2. 「タイトルを入力してください」と表示されている入力欄に、記事のタイトルを入力します。
3. 下の入力欄に、記事の本文を入力します。



### 文字の大きさや色を設定する

入力欄の上部にある  【全ツール表示切り替え】をクリックすると、文字の大きさや色を設定するボタンが表示されます。

入力欄に入力した文字を範囲選択したり、カーソルを合わせたりしてボタンをクリックすると、文字の大きさや色を設定することができます。

## 3 画像を挿入する

1. **メディアを追加** をクリックします。



[メディアを挿入] 画面が表示されます。

- [メディアライブラリ] の画像の一覧が表示された場合  
一覧に挿入したい画像があるときは、操作5.に進みます。画像がないときは、操作2.に進みます。
- 画面の中央に **ファイルを選択** が表示された場合  
操作3.に進みます。

2. **ファイルをアップロード** をクリックします。



3. **ファイルを選択** をクリックします。



4. 表示されるダイアログボックスで挿入したい画像を選択して、**開く** をクリックします。  
[メディアライブラリ] の画像の一覧に選択した画像が追加されます。
5. 画像の一覧で、挿入したい画像をクリックして  を付けます。

6. 画面の右に表示される画像の情報を確認して、必要に応じてタイトルやキャプションなどの内容を変更します。

7. 画面右下の **投稿に挿入** をクリックします。



記事に画像が挿入されます。



### 記事のアイキャッチ画像として挿入する

操作 **3-1** で画面右下の [アイキャッチ画像を設定] をクリックし、操作 **3-2** ~ **6** を行ったあと **アイキャッチ画像を設定** をクリックすると、画像をアイキャッチ画像として挿入することができます。

※投稿記事一覧の [表示形式] でアイキャッチ画像を表示する設定にしている場合、一覧にアイキャッチ画像は表示されません。記事の詳細ページにはアイキャッチ画像が表示されます。

## 4 記事に分類を付ける

1. 画面右端の [○○\*<sup>1</sup>のカテゴリ] などの分類\*<sup>2</sup>で、[+新規カテゴリを追加] をクリックします。

\*1 ○○には、操作 **2-1** で選択した投稿タイプが入ります。

\*2 ホームページ・ビルダーで投稿記事の分類を追加していた場合、その分類も表示されます。

※ホームページ・ビルダーで分類を設定していた場合など、付けたい分類が表示されているときは、操作 **4-3** に進みます。



2. 表示される入力欄に、追加したい分類を入力して、**新規カテゴリを追加** をクリックします。



一覧に、追加した分類が表示されます。

つづく

### 3. 記事に付ける分類をオンにします。



### 3. [投稿を表示する] をクリックしてWordPressサイトを表示します。

※画面左上のサイト名をクリックするのも同じです。



## 5 記事を投稿する

### 1. 画面右側の「プレビュー」をクリックします。

お使いのブラウザが起動して、投稿した記事が表示されます。

### 2. 記事の内容を確認したら、WordPressの記事を投稿する画面に戻り、「公開」をクリックします。



公開中のWordPressサイトに記事が反映されます。

### 4. 記事が投稿されたことを確認します。



記事を投稿すると、トップページや各ページにある投稿記事一覧にも、記事へのリンクが追加されます。

# 投稿した記事を編集する

投稿した記事を編集します。記事を削除することもできます。

## 1. WordPressにログインします。

▶ P.52 操作 1 WordPressにログインする

## 2. hpbダッシュボードの[新しく投稿する]で、記事を編集したい投稿の [投稿した記事を見る] をクリックします。



## 3. 内容を編集したい記事のタイトルのポインタを合わせて、表示されるメニューの[編集]をクリックします。



### 記事を削除する

表示されるメニューの[ゴミ箱]をクリックすると、記事が削除されます。

## 4. 記事を編集する画面で内容を編集して、[更新]をクリックします。



## 5. [投稿を表示する]をクリックしてWordPressサイトを表示します。

※画面左上のサイト名をクリックするのも同じです。



## 6. 記事が変更されたことを確認します。



# コメントを承認する

閲覧者が付けたコメントを承認して、WordPressサイトに表示されるようにします。

## 1. WordPressにログインします。

▶ P.52 操作 1 WordPressにログインする

## 2. hpbダッシュボードの [状況をチェックする] で、

コメントの承認 をクリックします。



承認していないコメントがある場合、コメントの承認 のように、ボタンの右上に、承認していないコメントの数が表示されます。

## 3. 一覧に表示されるコメントを確認して、マウスのポインターを合わせ、表示されるメニューの [承認する] をクリックします。



### コメントを削除する

表示されるメニューの [ゴミ箱] をクリックすると、一覧からコメントが削除されます。

削除されたコメントは、ゴミ箱に移動します。

削除したあとも、コメントの一覧の上部に表示されるメニューの [ゴミ箱] をクリックすると、見ることができます。

### すべてのコメントを見る

コメントの一覧の上部に表示されるメニューの [すべて] をクリックすると、すべてのコメントを見ることができます。



# 集客の工夫をする

WordPressサイトの集客に役立つ機能を利用して、サイトの閲覧率を向上させましょう。

※提供される機能は、予告なく変更することがあります。

※お使いのWordPressのバージョンによって、画面のデザインが異なる場合があります。

**！ 注意** WordPressサイトが公開されていない場合、これらの機能は利用できません

問い合わせフォーム、ソーシャルネットワークのボタン、かんたんアクセス解析は、公開中のWordPressサイトに対し、WordPressの管理画面(hpbダッシュボード)で設定を行います。WordPressサイトを公開していない場合、公開してから操作を行ってください。

## 問い合わせフォームを設定する

WordPressサイトの問い合わせフォームは、サイトを公開するだけでは使うことができません。フォームに入力された内容の送信先や、送信後に表示されるメッセージなどの設定が必要です。

※次の方法でフォームを設定した場合は、CGIの設定は必要ありません。

### 1. WordPressにログインします。

▶ P.52 操作 ① WordPressにログインする

### 2. 画面左上の「hpbダッシュボード」の下にある「フォーム設定」をクリックします。

※表示されていない場合は、「hpbダッシュボード」をクリックします。



### 3. 「送信先」の「送信先メールアドレス」に、問い合わせ内容を送信するメールアドレスを設定します。



### 4. 必要に応じて「メッセージ表示」の各項目に、送信後や未入力項目があった場合に表示させるメッセージを編集します。

### 5. 画面下部の「設定を保存する」をクリックします。

### 6. 画面左上のサイト名をクリックして、WordPressサイトを表示します。



つづく

## 7. WordPressサイトの問い合わせフォームに仮の内容を入力して、送信します。

The screenshot shows a contact form on a WordPress site. The form has a title "お問い合わせフォーム" and a subtitle "お問い合わせは、下記にて承っております。" Below this is a large text area with a placeholder "お問い合わせ内容\*". To the right of the text area are input fields for "お名前 (漢字)\*", "お名前 (フリガナ)\*", "E-Mail\*", "電話番号 (任意)", and "FAX番号 (任意)". A "送信" button is at the bottom left. On the right side of the page, there is a sidebar menu with items like "Hello world!", "最近のコメント", "最近の投稿", "アーカイブ", "カテゴリー", "タグ", "メタ情報", "サイト管理", "ログアウト", "登録の RSS", and "コメントの RSS".

## 8. 操作3.で設定したメールアドレスに、メールが送信されていることを確認します。

### ! 注意 1つのサイトに複数の問い合わせフォームがある場合の注意事項

WordPressサイトの問い合わせフォームには、あらかじめ「WordPress フォームメール」が設定してあります。WordPress フォームメールを使ったフォームの「送信先メールアドレス」は、1つのサイトに1つだけ設定できるため、複数の問い合わせフォームの送信先はすべて同じになります。異なるメールアドレスに送信したい問い合わせフォームは、WordPress フォームメールを使わない設定にしてください。

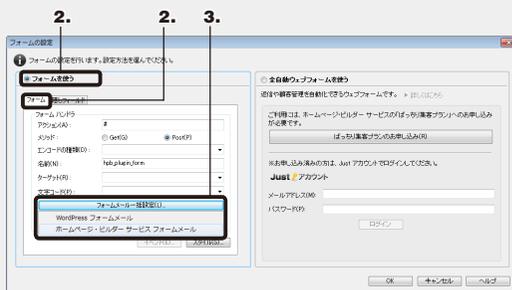
▶ P.60 ★ポイント ホームページ・ビルダー サービスのフォームを使う

## ★ポイント ホームページ・ビルダー サービスのフォームを使う

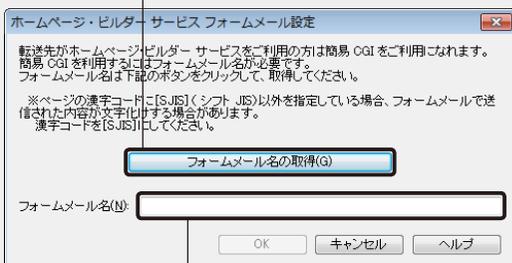
WordPressサイトの問い合わせフォームで、WordPress フォームメールではなく、ホームページ・ビルダー サービスフォームメールを使うこともできます。

操作は、ホームページ・ビルダーで行います。

1. ページのフォームを選択し、**かんたんナビバー**下段の「**フォームの設定**」をクリックします。
2. 「**フォームの設定**」ダイアログボックスで「**フォームを使う**」を選択し、「**フォーム**」タブをクリックします。
3. 「**フォームメール一括設定**」をクリックして、表示されたメニューから「**ホームページ・ビルダーサービスフォームメール**」を選択します。ホームページ・ビルダーサービスのコントロールパネルで、フォームメール名を取得している場合は、操作**6.**に進みます。フォームメール名を取得していない場合は、操作**4.**に進みます。
4. 「**フォームメール名の取得**」をクリックします。お使いのブラウザが起動し、ホームページ・ビルダーサービスのコントロールパネルのログインページが表示されます。
5. コントロールパネルにログインし、「**Web設定**」の「**簡易CGI**」でフォームメール名を取得します。  
※取得したフォームメール名は操作**6.**で入力します。忘れないようにメモしてください。
6. 「**ホームページ・ビルダーサービスフォームメール設定**」ダイアログボックスの「**フォームメール名**」に、取得したフォームメール名を入力します。
7. **OK** をクリックします。
8. 「**フォームの設定**」ダイアログボックスの **OK** をクリックします。



### 4. ホームページ・ビルダーサービスでフォームメール名を取得



### 6. フォームメール名を入力

## ★ポイント 自分で作成したフォームをWordPressサイトで使う

テンプレートの問い合わせフォームではなく、自分で作成したフォームを使う場合は、作成したフォームがWordPressサイトで使えるように設定する必要があります。

操作は、ホームページ・ビルダーで行います。

1. ホームページ・ビルダーで作成したフォームを選択し、**かんたんナビバー**下段の「**フォームの設定**」をクリックします。
2. 「**フォームの設定**」ダイアログボックスで「**フォームを使う**」を選択し、「**フォーム**」タブをクリックします。  
※ 「**フォームメール一括設定**」の下に「WordPress フォームメールが設定されています」と表示されていた場合、設定は不要です。 **キャンセル** をクリックしてダイアログボックスを閉じます。
3. 「**フォームメール一括設定**」をクリックして、表示されたメニューから「**WordPress フォームメール**」を選択します。
4. メッセージが表示されるので、**OK** をクリックします。
5. 「**フォームの設定**」ダイアログボックスの **OK** をクリックします。

※問い合わせフォームを利用するには、サイトの転送後にhpbダッシュボードで送信先メールアドレスなどの設定が必要です。

▶ P.58 問い合わせフォームを設定する



## ソーシャルボタンを追加する

インターネットでは、Twitter® やFacebook® などのソーシャルネットワークが盛んです。ページにソーシャルネットワークのボタンを追加して、口コミでページを宣伝してもらいましょう。ホームページ・ビルダーでは、次のソーシャルネットワークのボタンを挿入できます。

- Twitterのツイートボタン
- Facebookのいいね!ボタン
- Google +1ボタン
- mixiチェックボタン/mixi イイネ!ボタン
- はてなブックマークボタン
- LINEで送るボタン

※LINEで送るボタンは、スマートフォン(iOS/Android)で閲覧したときに有効です。

### 1. WordPressにログインします。

▶ P.52 操作 1 WordPressにログインする

### 2. 画面左上の hpbダッシュボード の下にある [ソーシャルボタン設定] をクリックします。

※表示されていない場合は、hpbダッシュボード をクリックします。



ソーシャルボタンの設定画面が表示され、ページに追加されるソーシャルボタンの一覧が表示されます。

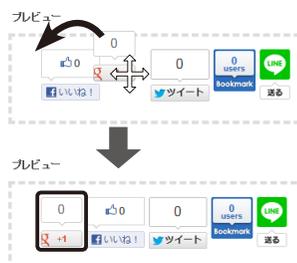


※初期設定では、すべてのボタンを表示するようになっています。

### 3. 一覧の表示を変更します。

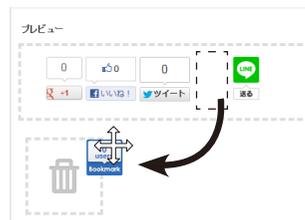
#### ● 表示順を変更する

[プレビュー] で順番を変更したいボタンをドラッグして、目的の場所にドロップします。



#### ● 削除する

[プレビュー] で削除したいボタンをドラッグして、ごみ箱の画像上にドロップします。



#### ● デザインを変更する

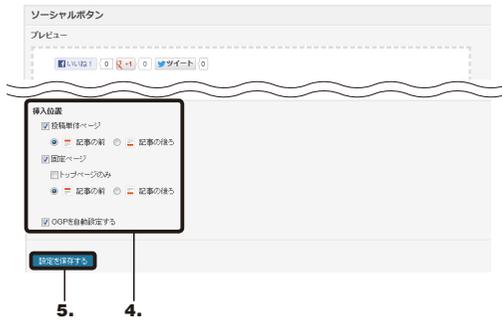
[挿入できるボタン] でデザインを変更したいボタンのタブをクリックして、目的のデザインのボタンをドラッグし、[プレビュー] にドロップします。



※同じ種類のボタンが複数追加された場合は、不要なボタンを削除します。

つづく

4. [挿入位置] でソーシャルボタンを挿入するページや位置を設定します。
5. 画面下部の **設定を保存する** をクリックします。



6. 画面左上のサイト名をクリックしてWordPressサイトを表示し、ソーシャルネットワークのボタンが表示されていることを確認します。



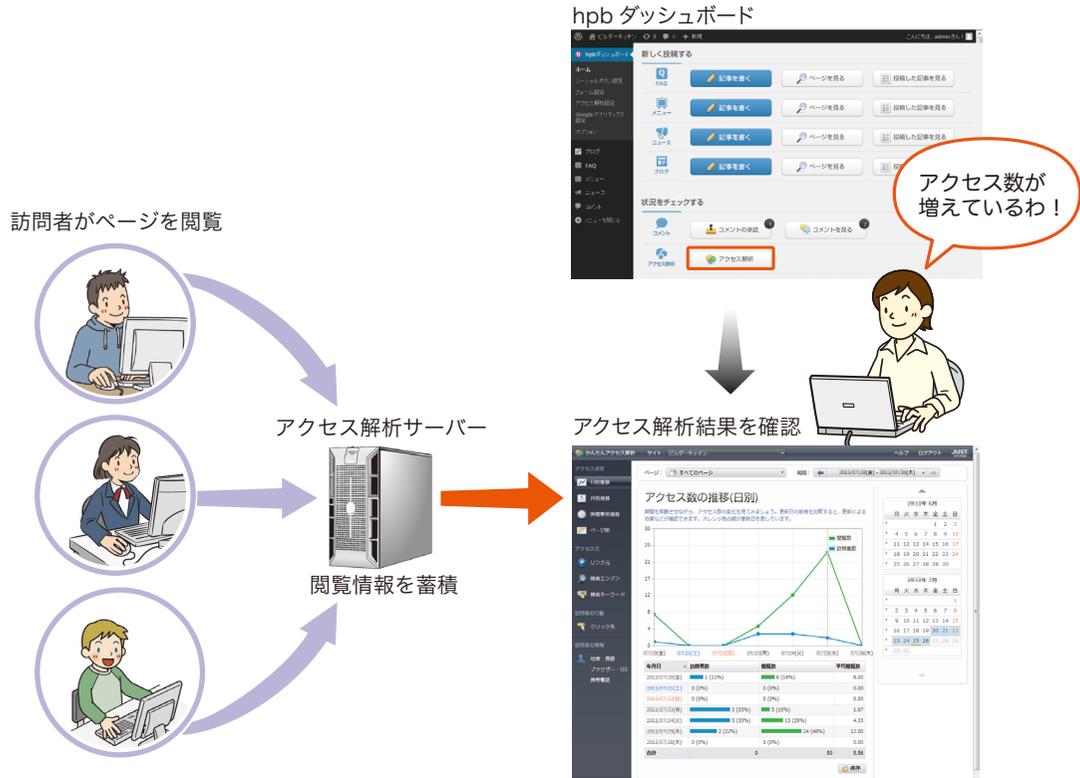
#### ★ポイント Facebookとmixiのボタンに必要な設定

- Facebookのいいね!ボタン  
[いいね!] タブをクリックして、Facebookの [ユーザーID] と [アプリケーションID] を入力します。
- mixiチェックボタン/mixi いいね!ボタン  
[mixiチェック/mixi いいね!] タブをクリックして、[mixiチェックキー] を入力します。

# かんたんアクセス解析をする

ホームページのアクセス解析を行い、その結果を確認して、ホームページを改善する手がかりにします。

※J-Licenseの場合、かんたんアクセス解析はご利用いただけません。



## 手順

- 1 サイトをかんたんアクセス解析の対象にする ▶ P.64
- 2 かんたんアクセス解析の結果を確認する ▶ P.66

### ★ポイント アクセス解析とは

アクセス解析とは、ホームページに何人くらいの閲覧者が来ているか、どのようなキーワードで検索されているかなどを知る方法です。訪問者の傾向や興味のポイントがわかるので、ホームページの運用や改善の参考にすることができます。

### ★ポイント かんたんアクセス解析とは

ジャストシステムが運営するアクセス解析サービスです。WordPressサイトのアクセス解析の結果を、ブラウザで確認することができます。

## 手順1: サイトをアクセス解析の対象にする

WordPressサイトをかんたんアクセス解析の対象にします。

### 1 WordPressにログインする

#### 1. WordPressにログインします。

▶ P.52 操作 **1** WordPressにログインする

▼ **かんたんアクセス解析の利用手続きがお済みの場合は、操作 **3**に進みます。**

### 2 かんたんアクセス解析の利用手続きをする

#### 1. 画面左上の「hpbダッシュボード」の下にある「アクセス解析設定」をクリックします。

※表示されていない場合は、「hpbダッシュボード」をクリックします。



#### 2. 「かんたんアクセス解析の利用手続き」をクリックします。

お使いのブラウザが起動し、かんたんアクセス解析の利用手続きの画面が表示されます。



#### 3. 画面に従って利用手続きを進めます。

かんたんアクセス解析の利用手続きをするには、次の操作が必要です。

- シリアルナンバーの入力
  - ※ ホームページ・ビルダーのインストール時に入力したシリアルナンバーと同じものを入力します。
- かんたんアクセス解析の利用規約への同意

つづく

### 3 サイトをアクセス解析対象にする

かんたんアクセス解析の利用手続きが完了したら、hpbダッシュボードのアクセス解析設定の画面に戻って操作を進めます。

1. hpbダッシュボードのアクセス解析設定の画面で、[メールアドレス]と[パスワード]に、Just アカウントのメールアドレスとパスワードを入力します。

2. **サイトをアクセス解析対象に設定** をクリックします。
3. アクセス解析の設定を確認するメッセージが表示されるので、**OK** をクリックします。

4. 画面上部に表示される [アクセス解析ページを表示] をクリックします。

お使いのブラウザーが起動して、かんたんアクセス解析のWebページが表示されます。



#### ★ポイント サイトをアクセス解析の対象から外す

WordPressサイトをかんたんアクセス解析の対象から外すには、hpbダッシュボードのアクセス解析の設定画面で **サイトをアクセス解析対象から解除** をクリックします。

画面上部に、サイトをかんたんアクセス解析の対象から外したことを知らせるメッセージが表示されます。

## 手順2: かんたんアクセス解析の結果を確認する

かんたんアクセス解析の結果を確認します。  
 ホームページの訪問者数や閲覧数の確認、検索キーワードやリンク元などの詳細情報を確認することができます。

### 1 WordPressにログインする

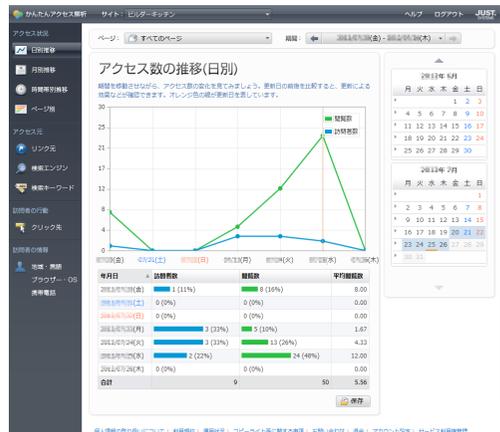
- WordPressにログインします。  
 ▶ P.52 操作 1 WordPressにログインする

### 2 かんたんアクセス解析の結果を確認する

- hpbダッシュボードの【状況をチェックする】で、  
 アクセス解析 をクリックします。



お使いのブラウザが起動し、かんたんアクセス解析のWebページが表示されます。



**注意** アクセス解析の確認方法について詳しくは、アクセス解析のWebページのヘルプをご覧ください

**注意** WordPressサイトのアクセス解析結果は、Webページで確認します。ホームページ・ビルダーの画面上で結果を確認することはできません

# Googleアナリティクスの設定をする

サイトにGoogle アナリティクスの設定を行います。

※「Google アナリティクス」はGoogle社が提供するサービスです。

トラッキングIDの取得方法、Google アナリティクスの利用に必要な「アカウント」の取得方法、Google アナリティクスの利用方法などについては、Google社のWebサイトなどをご覧ください。

## 1. WordPressにログインします。

▶ P.52 操作 7 WordPressにログインする

## 2. 画面左上の **hpbダッシュボード** の下にある **[Googleアナリティクス設定]** をクリックします。

※表示されていない場合は、**hpbダッシュボード** をクリックします。



## 3. [トラッキングID] に、Google アカウントから取得したトラッキングIDを入力します。



画面内の「Google アカウント」のリンクをクリックすると、GoogleアナリティクスのWebサイトからトラッキングIDを取得できます。

## 4. **サイトを Google アナリティクス対象に設定** をクリックします。

### ★ポイント Googleアナリティクスの設定を解除する

Googleアナリティクスの設定を解除するには、hpbダッシュボードのGoogleアナリティクスの設定画面で **サイトを Google アナリティクス対象から解除** をクリックします。



# 転送のトラブルQ&A集

サイトの転送中、または転送完了後に起こりやすい問題の原因と対処方法を説明します。

## Q1 転送中にエラーメッセージが表示される

A. 転送中にエラーメッセージが表示される原因として、設定に誤りがある場合や、ファイル名に半角英数字以外の文字が含まれている場合などが考えられます。

現象	エラーメッセージの例	確認事項
ユーザー ID やパスワードがまちがっているというメッセージが表示される	「FTP アカウント または FTP パスワードが正しくありません。」	▶ P.70 確認事項1
サーバーへ接続ができないというメッセージが表示される	「サーバーが見つかりません。」	▶ P.70 確認事項1 ▶ P.72 確認事項6 ▶ P.72 確認事項7
宛先フォルダー／ファイルや、転送先のフォルダーの指定がまちがっているというメッセージが表示される	「転送先フォルダが存在しません。」	▶ P.71 確認事項3
転送先のフォルダーに日本語や全角文字などが含まれている	「転送先フォルダに、日本語や全角文字などサーバーによっては処理できない文字が含まれています。」	▶ P.71 確認事項3
特定のファイル名が表示されている	「ファイル/xxxx.htmlの転送中にエラーが発生しました。」	▶ P.71 確認事項4 ▶ P.71 確認事項5
そのほかのエラーが表示されている		▶ P.70 確認事項1 ▶ P.71 確認事項3 ▶ P.71 確認事項4 ▶ P.71 確認事項5 ▶ P.72 確認事項6 ▶ P.72 確認事項7

## Q2 転送中に画面が止まってしまう／転送に時間がかかる／転送が遅い

A. [サイトの公開] ダイアログボックスで **公開** をクリックしたとき、またはファイル転送ツールの画面で **接続** をクリックしたときに、次のような現象が起こることがあります。

現象	確認事項
何も反応がない	▶ P.70 確認事項2 ▶ P.72 確認事項6 ▶ P.72 確認事項7
[ファイル転送中] ダイアログボックスの目盛りがまったく進まない、または遅い	
転送／接続するのに時間がかかる	
接続してもサーバー側に何も表示されない	

### Q3 転送完了後にホームページが正しく表示されない

- A. サイトの転送が正常に完了したあと、データの反映を行ってもホームページや画像が表示されない場合は、次の項目を確認しましょう。

現象	確認事項
転送した内容がブラウザで表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ P.71 確認事項3</li> <li>▶ P.73 確認事項8</li> <li>▶ P.73 確認事項9</li> <li>▶ P.74 確認事項10</li> </ul>
トップページが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ P.71 確認事項3</li> <li>▶ P.73 確認事項8</li> <li>▶ P.73 確認事項9</li> <li>▶ P.74 確認事項10</li> </ul>
トップページ以外のページが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ P.71 確認事項3</li> <li>▶ P.71 確認事項4</li> </ul>
画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ P.73 確認事項9</li> <li>▶ P.74 確認事項10</li> </ul>
文字化けしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ P.75 確認事項11</li> </ul>

### Q4 【プロバイダの選択】の一覧にないプロバイダーやサーバーに転送したい

- A. 【プロバイダの選択】の一覧にないプロバイダーやサーバーの設定を行うときは、次の操作を行います。

1. 【プロバイダの選択】で【その他】を選択します。
2. 【FTP サーバー名】 / 【FTP アカウント名】 / 【FTP パスワード】 / 【転送先フォルダ】に、プロバイダーなどから通知された転送先のサーバー名 / ユーザーID / パスワード / 転送先フォルダを入力します。

※プロバイダーなどから通知された内容については、プロバイダーやサーバー管理者にお問い合わせください。

### Q5 パッシブモードで転送したい

- A. 【転送設定】ダイアログボックスの【詳細設定】タブでパッシブモードを有効に設定すると、パッシブモードで転送できるようになります。

▶ P.72 確認事項6 パッシブモードが有効になっているか確認する

## 転送の確認事項

転送のトラブルが起こったときに確認してください。

### 確認事項1 設定を確認する

転送先のFTP サーバー名、FTP アカウント名、FTP パスワード、および転送先フォルダーが、半角英数字で大文字と小文字をまちがえずに正しく入力されているかを確認します。設定に必要な情報が不明な場合は、プロバイダーやサーバー管理者に確認してください。

項目	確認事項
FTP サーバー名	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブラウザーの接続や電子メール送受信のためのサーバーを指定していないか</li> <li>●全角文字で指定していないか</li> <li>●大文字と小文字をまちがえていないか</li> </ul>
FTP アカウント名、FTP パスワード	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全角文字で指定していないか</li> <li>●大文字と小文字をまちがえていないか</li> </ul>
転送先フォルダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全角文字で指定していないか</li> <li>●大文字と小文字をまちがえていないか</li> <li>●フォルダー名の先頭に「/」を付ける必要がないのに付けていないか、または付ける必要があるのに忘れていないか</li> <li>●指定し忘れていないか</li> </ul>

#### 1. メニューバーから[WordPress-WordPress 設定]を選択します。

[WordPress 設定] ダイアログボックスが表示されます。

#### 2. 一覧から確認したいWordPress 設定を選択して、**変更** をクリックします。

[WordPress 設定の変更] ダイアログボックスが表示されます。

#### 3. 設定内容を確認し、まちがいがあれば修正します。



### 確認事項2 別の設定を作成して確認する

別の設定を作成し、その設定を使って転送してどうかを確認します。

▶ P.41 手順1: WordPress 設定をする

#### ● エラーメッセージが表示された場合

・エラーメッセージの現象に応じた確認事項を試します。

▶ P.68 **Q1** 転送中にエラーメッセージが表示される

・原因として可能性が高いのは、転送設定の誤りです。転送設定が正しいかを確認してください。

▶ P.70 確認事項1 設定を確認する

#### ● エラーメッセージが表示されず、転送したサイトが正しく更新されている場合

転送の設定自体に問題はありません。

ウイルスチェックソフトや通信環境によって時間がかかっているだけの可能性があります。ウイルスチェックソフトの影響や通信環境を確認してください。

▶ P.72 確認事項7 ウィルスチェックソフトの影響を確認する

### 確認事項3 転送先フォルダーを確認する

転送先フォルダーとは、サイトを転送する場所としてプロバイダーやサーバーが定めているフォルダーです。転送先フォルダーがまちがっていると、転送中にエラーが表示されたり、転送が完了してもインターネット上でホームページが表示されなかったりすることがあります。[転送先フォルダ] がプロバイダーなどから通知されたとおりに、半角英数字で正しく入力されているかどうかを確認し、まちがいがあれば修正します。

▶ P.70 確認事項1 設定を確認する

**！ 注意** [転送先フォルダ] は、プロバイダーなどから通知されたとおりに入力してください

例えば、「public\_html にデータを置いてください。」と通知された場合は、[転送先フォルダ] に「public\_html」と入力します。このとき先頭に「/」を付けないようにします。また、「/home/userxxx (あなたのアカウント) にデータを置いてください。」と通知された場合は、先頭に「/」を付け、「/home/userxxx」と入力します。例えば、あなたのアカウントが「yamada」の場合は「/home/yamada」となります。

### 確認事項4 ファイル名が半角英数字か確認する

ホームページで使う画像ファイルなどのファイル名が、次のように付けられているか確認します。

- 半角の英数字を使っている
- 小文字で統一されている  
サーバーのOSによっては、大文字と小文字が区別されます。小文字で統一しておくことをお勧めします。
- 全角英数字、日本語、半角カタカナ、全角／半角のスペース、「!」「?」などの特殊記号を使っていない

ファイル名に小文字の半角英数字以外の文字が含まれている場合は、ファイル名を修正してください。

### 確認事項5 サーバーの空き容量を超えて転送していないか確認する

プロバイダーやサーバーで決められている制限容量を超えると、ファイルを転送できなくなります。これまでにサーバーへ転送したファイルのうち、使っていないファイルを削除するか、サーバーの容量を増やしてください。

サーバー側の空き容量を調べたり、サーバーの容量を増やしたりする方法については、プロバイダーまたはサーバー管理者に確認してください。

## 確認事項6 パッシブモードが有効になっているか確認する

ADSLや光ファイバー、CATVなどの常時接続の回線やルーターを使って転送する場合は、パッシブモードで接続する必要がある場合があります。常時接続環境にしてからファイルの転送ができなくなった場合には、次の操作をして、パッシブモードを有効にしてから転送してください。

### 1. メニューバーから[WordPress-WordPress 設定]を選択します。

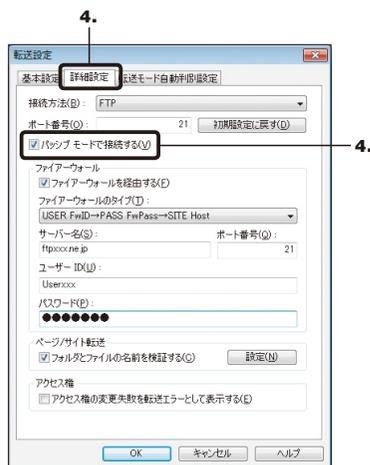
[WordPress 設定] ダイアログボックスが表示されます。

### 2. 一覧から確認したいWordPress 設定を選択して、**変更** をクリックします。

[WordPress 設定の変更] ダイアログボックスが表示されます。

### 3. **詳細** をクリックします。

### 4. [詳細設定] タブをクリックし、[パッシブモードで接続する] をオンにします。



## 確認事項7 ウイルスチェックソフトの影響を確認する

ウイルスチェックソフトがインストールされている場合は、セキュリティ面を考慮して外部との接続が制限されていることがあります。

ウイルスチェックソフトがサイトの転送を遮断したり、制限したりしていないかを確認してください。確認方法や設定方法について詳しくは、ウイルスチェックソフトのメーカーに確認してください。

### **注意** ルーターやモデムの(セキュリティ)設定が原因の場合もあります

ウイルスチェックソフトと同様に、ルーターまたはモデムがホームページの転送を遮断したり、制限したりしていないかを確認してください。確認方法や設定方法について詳しくは、ルーターまたはモデムのメーカーに確認してください。

## 確認事項8 ブラウザーに指定したアドレス(URL)を確認する

ブラウザーに指定したサイトのアドレス (URL) が正しいかどうかを確認してください。アドレスがまちがっていると、ホームページは表示されません。

## 確認事項9 ブラウザーの表示内容を更新する

ブラウザーの一時ファイル(キャッシュ)に以前に閲覧した情報が残っていて、過去の内容を表示していることがあります。ブラウザーの表示内容を更新してください。

- **ブラウザーの【更新】ボタンをクリックするか[F5]キーを押して、表示内容を最新の情報に更新する**  
更新方法はお使いのブラウザーによって異なります。詳しくは、ブラウザーのヘルプなどをご覧ください。
- **インターネット一時ファイルを削除する**  
インターネット一時ファイルの削除方法は、お使いのブラウザーや、ブラウザーのバージョンによって異なります。詳しくは、ブラウザーのヘルプなどをご覧ください。

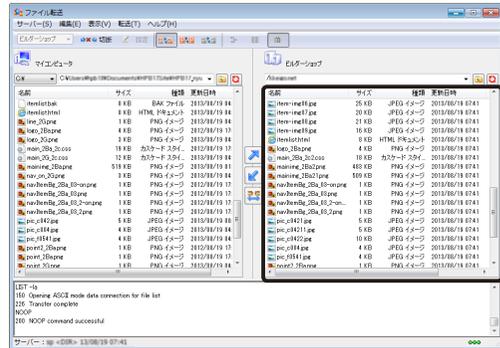
Internet Explorer 11.0/10/9.0の場合、次の操作でインターネット一時ファイルを削除します。

1. Internet Explorerのメニューバーから [ツール-インターネット オプション] を選択します。  
※メニューバーが表示されていない場合は、[Alt]キーを押します。
2. [全般] タブをクリックし、[閲覧の履歴]の **削除** をクリックします。
3. [閲覧の履歴の削除] ダイアログボックスで、「インターネット一時ファイル」の項目をオンにして **削除** をクリックします。
4. **OK** をクリックします。

## 確認事項10 サーバーのファイルが更新されているか確認する

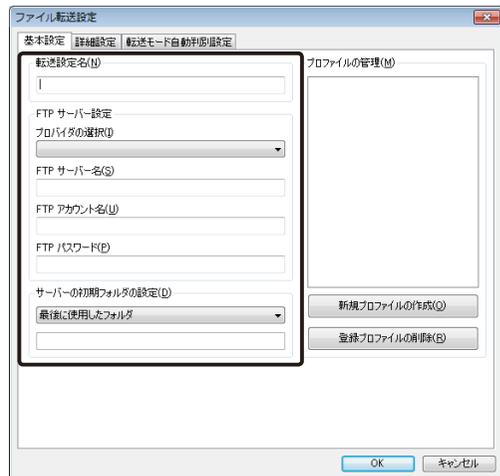
ファイル転送ツール(FTPツール)で、サーバーに転送されたファイルが最新の状態かどうか確認してください。

1. メニューバーから [ツール-ファイル転送ツールの起動] を選択します。
2. 画面の左上で接続したい転送設定を選択し、**接続** をクリックします。
3. 画面左側にパソコン内のファイル、画面右側にサーバー上のファイルが表示されるので、ファイル名や更新日時を確認します。



ファイル転送ツールに転送設定がない場合は、次の操作で作成します。

1. ファイル転送ツールの画面上部の **設定** をクリックします。
2. [基本設定] タブで [転送設定名] を設定します。  
WordPress 設定名と同じ名前など、わかりやすい名前を設定します。
3. [プロバイダの選択] / [FTP サーバー名] / [FTP アカウント名] / [FTP パスワード] に、WordPress 設定と同じ値を設定します。
4. [サーバーの初期フォルダの設定] に、WordPress 設定の [転送先フォルダ] と同じフォルダを設定します。
5. **OK** をクリックします。  
ダイアログボックスが閉じ、転送設定が作成されます。



## 確認事項11 OSの地域と言語の設定、ブラウザーのエンコードなどを確認する

ページの文字が文字化けしている場合、複数の原因が考えられます。次の手順で確認します。

### 1 地域や言語の設定を確認する

- Windowsの[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル-キーボードまたは入力方法の変更]を選択します。

※Windows 10/8.1では、Windowsの[スタート]ボタンを右クリックし、[コントロールパネル]の[日付、時刻、または数値の形式の変更]を選択します。

- 地域や言語の設定が、次のようになっているかを確認します。

- ・[形式] シートの [(現在の) 形式] … [日本語(日本)]
- ・[場所] シートの [現在の場所]\*1… [日本]
- ・[管理] シートの [Unicode対応ではないプログラムの (現在の) 言語] … [日本語(日本)]

\*1 Windows 10/8.1の場合は[主な使用場所]、Windows Vistaの場合は[現在地を選択してください]です。

- 上記の設定になっていない場合は、上記のように設定します。

上記の設定になっている場合は、いったん「英語(米国)」「米国」など日本語・日本以外の設定に変更します。**OK** をクリックしてパソコンを再起動したあと、再度上記の操作を行って日本語・日本の設定に戻します。

### 2 フォント情報を再作成する

- Windowsの[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム-ホームページ・ビルダー○\*2クラシック-メンテナンス-フォントキャッシュ更新ツール]を選択します。

※Windows 10/8.1の場合は、「JustSystems ツール&ユーティリティ」を起動し、[ホームページ・ビルダー○\*2クラシック]から[フォントキャッシュ更新ツール]を選択します。

#### 「JustSystems ツール&ユーティリティ」を起動する

Windows 10の場合は、Windowsの[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのアプリ-JustSystems ツール&ユーティリティ-JustSystems ツール&ユーティリティ]を選択します。

Windows 8.1の場合は、アプリ一覧画面で[JustSystems ツール&ユーティリティ]をクリックします。

- フォントキャッシュファイルを更新するかしないかを確認するメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。

- 削除が完了し、再起動の確認メッセージが表示されたら、**はい** をクリックしてWindowsを再起動します。

\*2 ○には、本製品のバージョン数字が入ります。

### 3 ブラウザーの表示や設定を確認する

ここではInternet Explorerの場合の方法を説明します。

※お使いのバージョンによっては、操作が異なる場合があります。

※ブラウザーのメニューバーが表示されていない場合は、**[Alt]**キーを押します。

- ブラウザーのメニューバーから[表示-最新の情報に更新]を選択します。

- ブラウザーのメニューバーから[表示-エンコード]を選択し、エンコードの設定を変更し、文字化けが直るか確認します。

- 別の種類のブラウザーで表示したときも文字化けするか、確認します。



# そのほかのQ&A集

ファイルの転送に関するトラブルQ&A集は、右記をご覧ください。 ▶P.68 転送のトラブルQ&A集  
ここに記載されていないトラブルについては、WebのサポートFAQをご覧ください。

## Q1 サイトのバックアップをとりたい

**A.** 安心バックアップ・移行ツールを利用すると、ホームページ・ビルダーで作成したサイトのデータ、環境や設定をまとめてバックアップすることができます。

バックアップしたデータは、必要なときにいつでもリストア(復元)できます。

### ●バックアップする

**1.** Windowsの[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのプログラム-ホームページ・ビルダー○\*1クラシック-ツール-安心バックアップ・移行ツール]を選択します。

※Windows 10/8.1の場合は、「JustSystems ツール&ユーティリティ」を起動し、[ホームページ・ビルダー○\*1クラシック]から[安心バックアップ・移行ツール]を選択します。

▶P.75「JustSystems ツール&ユーティリティ」を起動する

安心バックアップ・移行ツールが起動します。

**2.** [バックアップする]を選択します。

**3.** バックアップするホームページ・ビルダーのバージョンを選択し、**次へ**をクリックします。

**4.** データのバックアップ先とファイル名を設定し、**完了**をクリックします。

**5.** USBメモリなどを使い、操作**4.**でバックアップしたデータ(\*.jhpz)を新しいパソコンにコピーします。

\*1 ○には、本製品のバージョン数字が入ります。

### ●リストア(復元)する

**1.** [●バックアップする]の操作**1.**を行います。

**2.** [リストアする]を選択します。

**3.** [ファイル名]に、「●バックアップする」の操作**5.**でコピーしたデータ(\*.jhpz)を設定し、**次へ**をクリックします。

**4.** [フォルダ名]にデータのリストア先(保存先)を設定し、**完了**をクリックします。

※サイトの一覧に複数のサイトが表示されている場合、サイトごとにリストア先を設定します。

## Q2 サーバーにあるデータを使いたい/パソコンが壊れて、サイトのデータがなくなった

**A.** サーバーにサイトのエクスポートファイルをバックアップしている場合は、サーバーのエクスポートファイルをダウンロードしてインポートすると、サイトを復元できます。

▶P.48 ★ポイント サーバーにバックアップしたエクスポートファイルを利用してサイトを復元する

Q3

WordPressサイトを表示させようとすると「Parse error...」と表示され、サイトを表示できない

**A.** 「Parse error...」と表示される原因の一つとして、モジュールなどが正しく転送されていない可能性が考えられます。ウイルスチェックソフトを一時的に終了または停止させてサイトを転送し、サイトを表示できるかを確認します。

**！ 注意**

- この操作は弊社のサポート範囲外の操作を含んでいるため、お客様の自己責任のもと、操作を行っていただきますようお願いいたします。
- 投稿している内容などに影響がある場合があります。
- WordPressに関するトラブルシューティングやWordPressの管理画面の詳しい操作方法については、WordPress.orgサイトの解説などをご覧ください。

[エラーメッセージの例]

```
Parse error: syntax error, unexpected '*****' in /
(中略) /wp-content/plugins/プラグインフォルダー/ファイル名.php on line xxx
```

例の場合は、WordPressがインストールされているサーバー内の「/wp-content/plugins/プラグインフォルダー」のプラグインでエラーが発生していることを示しています。

1. ウィルスチェックソフトを終了または停止します。例えば、タスクバーに表示されているアイコンを右クリックし [終了] などを選択すると、一時的に終了します。

※一時的に終了した場合は、次回パソコンを起動すると、ウイルスチェックソフトも自動的に起動します。

ウイルスチェックソフトの終了・停止方法は、ウイルスチェックソフトのマニュアルなどをご覧ください。

2. WordPressサイトを転送します。
3. WordPressにログインし、hpbダッシュボードでデータの反映を行います。
4. サイトを表示できるかを確認します。

サイトを表示できない場合は、続けて次の対処方法を試します。

5. Windowsのコントロールパネルの [プログラムのアンインストール] で、ウイルスチェックソフトが複数インストールされていないかを確認します。

※ウイルスチェックソフトが複数インストールされている場合、何らかの問題が起こる場合があります。

● **ウイルスチェックソフトが複数インストールされていた場合**

6. 各ウイルスチェックソフトのメーカーに、ウイルスチェックソフトが複数インストールされていても動作に問題がないか、お問い合わせください。
7. 動作に問題がある場合は、ウイルスチェックソフトを1つだけにして、サイトを表示できるかを確認します。それでもサイトを表示できない場合は、P.78の対処方法もお試しくください。

● **ウイルスチェックソフトが1つしかインストールされていない場合**

P.78の対処方法もお試しくください。

Q4

WordPressサイトを表示させようとすると「Fatal error...」などと表示され、サイトを表示できない

A. 「Fatal error...」と表示されてサイトを表示できない、などの現象が発生した場合は、それぞれの場合に応じて、対処方法をお試しください。

**！ 注意**

- この操作は弊社のサポート範囲外の操作を含んでいるため、お客様の自己責任のもと、操作を行っていただきますようお願いいたします。
- 投稿している内容などに影響がある場合があります。
- WordPressに関するトラブルシューティングやWordPressの管理画面の詳しい操作方法については、WordPress.orgサイトの解説などをご覧ください。

**● hpbダッシュボードでの更新作業などが正常に完了していなかった場合**

「.maintenance」ファイルがあれば削除します。

1. メニューバーから [ツール-ファイル転送ツールの起動] を選択します。
2. 画面の左上で、「表示できないWordPressサイト」の転送設定を選択し、「接続」をクリックします。
3. WordPressがインストールされているサーバー内のフォルダーを開きます。  
※ホームページ・ビルダーのWordPress設定でインストールした場合は、「転送先フォルダ/wp」フォルダーです。
4. 「.maintenance」ファイルがあれば削除します。
5. ブラウザーを再起動したり、エラーメッセージが表示されていたページを再読み込みしたりして、サイトを表示できるかを確認します。

**● 特に何もしていないのに現象が発生した場合**

プラグインのフォルダー名を別の名前に変更し、プラグインの動作を一時的に無効にして、サイトを表示できるかを確認します。

[エラーメッセージの例]

```
Fatal error: ***** in / ( 中 略 ) /wp-content/  
plugins/プラグインフォルダー/ファイル名.php on line xxx
```

例の場合は、WordPressがインストールされているサーバー内の「/wp-content/plugins/プラグインフォルダー」のプラグインでエラーが発生していることを示します。

1. WordPressがインストールされているサーバー内のフォルダーを開きます。  
▶ 左記操作1.~3.
  2. さらに「wp-content/plugins」フォルダーを開きます。
  3. 該当するプラグインのフォルダー名を変更します。  
元のフォルダー名をわかりやすくするため、例えば、前に「\_」を付けます。
  4. ブラウザーを再起動したり、エラーメッセージが表示されていたページを再読み込みしたりして、サイトを表示できるかを確認します。
- サイトを表示できたら、必要に応じて、プラグインを再インストールします。
5. WordPressにログインし、WordPressの管理画面の左のメニューから [プラグイン] を選択します。  
※メニューに [プラグイン] が表示されていない場合は、画面左上の [hpbダッシュボード-オプション] を選択して [プラグイン] をオンにします。
  6. ウィルスチェックソフトを終了または停止します。  
▶ P.77 操作1.
  7. 「プラグイン」ページで、無効になったプラグインを確認し、「新規追加」をクリックしてプラグインをインストールします。
  8. WordPressサイトを表示し、ページが正しく表示されることを確認します。
  9. ウィルスチェックソフトを有効にします。

# ヘルプやPDFマニュアルの利用

## ヘルプを利用する

### ● 質問文を入力して、ヘルプ・サポートFAQから探す -ヘルプ・WebFAQ一括検索-

知りたい内容を入力すると、ホームページ・ビルダーのヘルプ、ウェブアート デザイナーのヘルプと、WebのサポートFAQを同時に検索し、関連するヘルプやサポートFAQを探ることができます。

※本機能を実行すると、ヘルプとWebのサポートFAQから質問の答えを検索するための「ヘルプ・WebFAQ一括検索ツール」が起動します。

※サポートFAQの情報を検索するには、インターネットに接続できる環境が必要です。インターネットに接続していない場合は、ヘルプの内容だけ検索されます。

### 1. メニューバーから[ヘルプ-ホームページ・ビルダーのヘルプ]を選択します。

### 2. 画面右側の[質問文を入力]の入力欄に質問文を入力し、ヘルプ・WebFAQ一括検索 をクリックします。

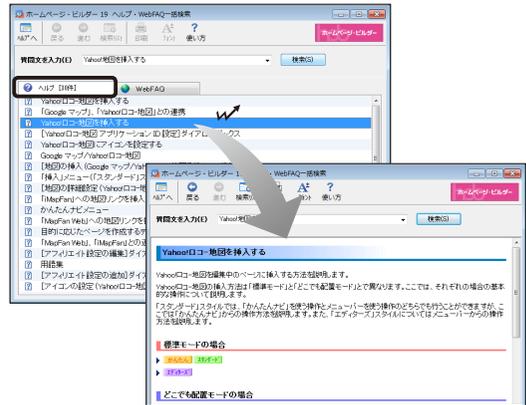
※[質問文を入力]が表示されない場合は、画面上部の  [ホーム] をクリックします。



ヘルプ・WebFAQ一括検索ツールが起動し、検索結果が一覧表示されます。

### 3. ヘルプ、WebFAQの、検索結果一覧の見たいほうのタブをクリックします。

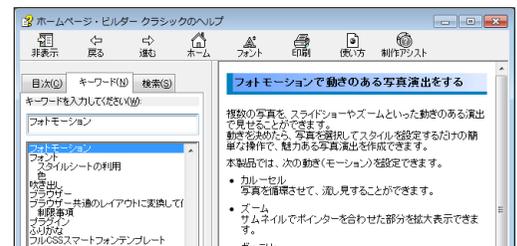
### 4. 検索結果一覧で、内容を表示したい項目上でダブルクリックします。 トピックの内容が表示されます。



### ● キーとなることばで探す -キーワード-

ヘルプの[キーワード]シートで、キーとなることばを入力して、関連するヘルプを探せます。

本書内の ▶ [ヘルプキーワード](#) に続けて記載しているキーワードを入力して、本書の説明に関連するヘルプを見ることができます。



## PDFマニュアルを利用する

本書から参照しているPDFマニュアル「ホームページ・ビルダー クラシック テクニック集」「ウェブアートデザイナー 使い方ガイド」は、次の方法で見ることができます。

Windowsの[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのプログラム-ホームページ・ビルダー○\*1 クラシックドキュメント]を選択し、見たいマニュアルを選択します。

※Windows 10の場合は、Windowsの[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのアプリ-JustSystems ツール&ユーティリティ-JustSystems 製品マニュアル]を選択し、[ホームページ・ビルダー○\*1クラシック]から見たいマニュアルを選択します。

※Windows 8.1の場合は、アプリ一覧画面で[JustSystems 製品マニュアル]をクリックし、[ホームページ・ビルダー○\*1クラシック]から見たいマニュアルを選択します。

\*1 ○には、本製品のバージョン数字が入ります。